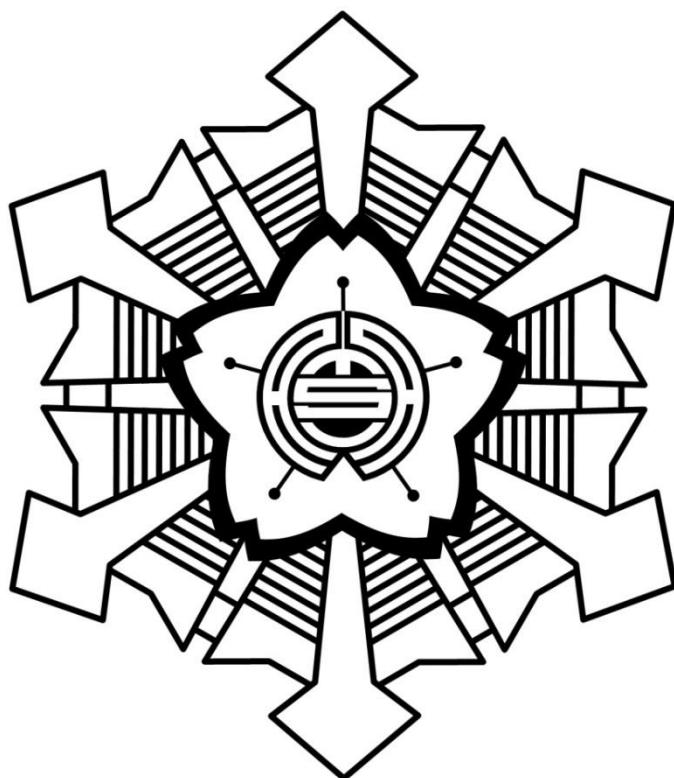


令和元年

消 防 年 報

第 4 8 号



滝川地区広域消防事務組合

は し が き

- 1 この年報は、令和元年中の滝川地区広域消防事務組合の現状並びに予防、警防、救急・救助をはじめとする各業務の統計と消防施設の整備状況を集録したものであり、本組合の消防現況を紹介するとともに火災予防等の資料として活用するため編集したものです。
- 2 この年報は、特記したものを除き、令和2年3月31日現在で編集し、出動統計については令和元年中で掲載しています。

令和2年8月

滝川地区広域消防事務組合 消防本部

目 次

1. 沿 革

滝川地区広域消防事務組合沿革	1
令和元年度の動き	1 5
歴代組合長・副組合長・消防長・消防団長	1 8
叙位・叙勲・褒章受章者一覧	2 1

2. 消防の概要

(1) 管内図	2 5
(2) 人口、世帯数、面積	2 5
(3) 位置	2 5
(4) 10年間人口及び世帯数の推移	2 6
(5) 役職者名簿	2 7
(6) 消防組織図	2 8
(7) 消防職員配置状況	2 9
(8) 消防職員階級別年齢状況	2 9
(9) 消防職員勤続年数	2 9
(10) 消防団組織図	3 0
(11) 消防団員配置状況	3 1
(12) 消防団員年齢状況	3 1
(13) 消防団員勤続年数	3 1
(14) 消防職員特殊技能資格	3 2
(15) 消防学校等入校状況	3 3
(16) 令和元年度一般会計予算	3 4

3. 消防施設

(1) 消防庁舎施設	3 5
(2) 消防車両現勢	3 7
(3) 保有資器材状況	4 0
(4) 現有消防水利	4 4
(5) 無線機器の状況	4 5

4. 予防

(1) 構成市町別事務処理件数	4 6
(2) 構成市町別危険物施設数	4 7
(3) 構成市町別防火対象物数	4 8

5. 火災統計

(1) 令和元年火災一覽	4 9
(2) 構成市町別火災発生状況	5 1
(3) 原因別火災発生状況	5 2
(4) 月別火災発生状況	5 3
(5) 曜日別火災発生状況	5 3
(6) 時間別火災発生状況	5 3

6. 救急救助統計

(1) 月別救急出動件数	5 4
(2) 署・支署別救急出動件数	5 5
(3) 時刻別救急出動件数	5 6
(4) 曜日別救急出動件数	5 6
(5) 事故種別年齢区分別搬送人員	5 7
(6) 事故種別傷病程度別搬送人員	5 7
(7) 署・支署別救助出動件数	5 8

参考資料

(1) 火災予防団体及び消防協力団体状況	5 9
(2) 気象参考記録	6 0

浴

革

滝川地区広域消防事務組合 沿革

昭和４７年		
３月２８日	滝川地区広域消防事務組合（滝川市、新十津川町、雨竜町）設立について、北海道知事許可（地方第４８号指令）	
４月　１日	滝川地区広域消防事務組合消防本部、滝川消防署、各支署開庁式実施、消防職員６４名、滝川消防団員７０名、江部乙消防団員４８名、新十津川消防団員１１３名、雨竜消防団員５３名	
４月　２日	新十津川支署及び雨竜支署と消防本部間に専用電話を設置	
５月２２日	滝川地区広域消防事務組合審議会を開催	
１１月１７日	雨竜消防団が北海道知事の竿頭綬表彰を受賞	
１１月２０日	滝川消防団第一分団詰所を栄町１丁目９番３１号に新築移転	
１１月２３日	雨竜支署職員待機宿舎１棟２戸新築	
昭和４８年		
１月　１日	江部乙消防団を３部制から３分団制に改組	
１月１７日	新十津川支署に消防無線局を開設（基地１、移動２、携帯４）	
	雨竜支署に消防無線局を開設（基地１、移動７、携帯３）	
３月　５日	水槽付消防ポンプ自動車（暑寒号）を雨竜支署に配置	
４月　１日	江部乙分遣所が支署に昇格（職員９名を配置、消防職員定員７２名）	
６月１２日	雨竜支署庁舎落成式を挙行	
６月２４日	第１９回北海道消防協会空知地方支部中空知支部連合消防演習を雨竜町で開催	
８月２７日	江部乙支署に消防無線局を開設（基地１、移動３、携帯３）	
１０月　９日	新十津川消防団第三分団部長大島美喜男氏が火災出動途上に殉職	
１０月２４日	雨竜支署職員待機宿舎１棟２戸新築	
１１月１４日	新十津川支署に救急車配置	
１１月１６日	日本損害保険協会より水槽付消防ポンプ自動車（火災保険号）を受納し滝川消防署に配置	
昭和４９年		
２月１２日	普通消防ポンプ自動車を江部乙消防団第三分団に配置	
４月　１日	消防本部機構を２課制から３課制に改組	
４月２６日	札幌市藤井義勝氏より広報車を受納し雨竜支署に配置	
６月３０日	第２０回北海道消防協会空知地方支部中空知支部連合消防演習を滝川市で開催	

7月12日	江部乙支署庁舎竣工式
7月31日	北海道消防操法訓練大会（ポンプ車の部）に新十津川消防団が出場
10月1日	滝川地区広域消防事務組合消防団正副団長連絡協議会を設立
10月30日	江部乙消防団が北海道知事の竿頭綬表彰を受賞
10月31日	滝川消防団第二分団詰所を大町4丁目3番13号に新築移転
昭和50年	
3月23日	水槽付消防ポンプ自動車（瑞竜2号）を滝川消防署に配置
6月26日	江部乙消防団が北海道消防協会表彰旗を受賞
8月21日	北海道共済農業協同組合連合会より救急車受納し雨竜支署に配置
12月5日	新十津川支署職員待機宿舍1棟4戸新築
12月30日	普通消防ポンプ自動車を江部乙消防団第一分団に配置
昭和51年	
3月20日	滝川消防団第三分団詰所を本町2丁目4番13号に新築移転
6月10日	雨竜消防団が北海道消防協会より竿頭綬表彰を受賞
10月28日	水槽付消防ポンプ自動車（菊水号）を新十津川支署に配置
11月24日	新十津川消防団第三分団詰所を新十津川町字中央に新築
12月10日	滝川消防団第四分団詰所を東滝川町3丁目1番に新築移転
12月15日	滝川消防署職員待機宿舍1棟6戸新築
12月20日	滝川消防団第五分団詰所を泉町2丁目1番3号に新築
昭和52年	
3月2日	救急車（白竜2号）を滝川消防署に配置
4月1日	滝川消防団第五分団を泉町地区に新設。団員15名、水槽付消防ポンプ自動車配置
7月13日	滝川消防創立80周年、江部乙消防設立65周年記念式典を挙行
9月12日	新十津川消防団第五分団を新十津川町字吉野に新築し組合に移管
11月4日	小型動力ポンプ付水槽車（新水号）を新十津川支署に、水槽付消防ポンプ自動車を滝川消防団第五分団に、水槽付消防ポンプ自動車を雨竜消防団第一分団に配置
12月10日	滝川消防署北分遣所（朝日町）閉庁式並びに開庁式（滝の川）実施
昭和53年	
3月7日	新十津川消防団が日本消防協会より竿頭綬表彰を受賞
7月26日	北海道消防操法訓練大会（ポンプ車の部）に滝川消防団が出場
10月27日	雨竜消防団が北海道知事表彰旗を受賞
11月1日	小型動力ポンプ付水槽車（清滝号）を江部乙支署に配置

昭和 5 4 年		
4 月 5 日	消防庁舎落成式を挙	行
	消防救急指令装置一式、サイレン・広報拡声装置一式を設	置
8 月 2 7 日	滝川地区広域消防事務組合内に初の少年消防クラブを結成	
1 0 月 1 2 日	小型動力ポンプ付水槽車（雨竜号）を雨竜支署に配置	
1 0 月 2 0 日	普通消防ポンプ自動車を新十津川消防団第三分団に配置	
1 1 月 1 4 日	水槽付消防ポンプ自動車を滝川消防団第三分団に配置	
昭和 5 5 年		
1 月 2 0 日	江部乙消防団旗を更新	
3 月 2 1 日	日本損害保険協会より救急車（白竜 1 号）を受納し滝川消防署に配置	
4 月 2 1 日	新十津川町婦人防火クラブを結成（7 4 名）	
6 月 1 日	新十津川支署職員定員 1 2 名に増員	
8 月 2 2 日	北海道消防操法大会（小型ポンプの部）に雨竜消防団が出場し優勝	
8 月 3 1 日	第 2 6 回北海道消防協会空知地方支部中空知支部連合消防演習を新十津川町で開催	
1 0 月 1 2 日	全国消防操法大会（小型ポンプの部）北海道代表として雨竜消防団が出場し優良賞を受賞	
1 0 月 3 0 日	雨竜消防団第二分団詰所を新築竣工	
1 1 月 1 5 日	水槽付消防ポンプ自動車を滝川消防団第四分団に配置	
1 1 月 2 5 日	滝川市婦人防火クラブを結成（会員 9 0 名）	
昭和 5 6 年		
1 月 7 日	滝川地区消防出初式において登梯の儀復活	
3 月 3 0 日	指揮広報車を滝川消防署に配置	
4 月 6 日	救急隊員の資格取得講習を滝川医師会の協力により実施し、4 5 名に修了証を交付（4 月 6 日～7 月 6 日）	
6 月 1 6 日	雨竜町婦人防火クラブを結成（会員 2 0 8 名）	
7 月 1 7 日	全道消防救助技術訓練指導会（ほふく救出の部）に滝川消防署が出場し優勝	
8 月 1 9 日	全国消防救助技術大会（ほふく救出の部）に北海道代表として滝川消防署が出場し入賞	
9 月 7 日	普通消防ポンプ自動車を新十津川消防団第五分団に配置	
9 月 2 9 日	日本消防協会より指揮広報車を受納し雨竜消防団に配置	
1 1 月 4 日	水槽付消防ポンプ自動車（蒼竜号）を滝川消防署に配置	
1 1 月 1 2 日	普通消防ポンプ自動車を雨竜消防団第二分団に配置	

昭和５７年		
３月 ９日	水槽付消防ポンプ自動車（北辰号）を江部乙支署に配置	
３月１０日	雨竜消防団が日本消防協会表彰旗を受賞	
５月 １日	滝川地区広域消防事務組合章を制定	
５月１８日	指揮広報車を江部乙支署に配置	
６月 ３日	滝川地区広域消防事務組合設立１０周年記念式典並びに消防演習を実施	
１０月２１日	普通消防ポンプ自動車を雨竜消防団第三分団に配置	
１２月１７日	新十津川消防団第二分団詰所を新十津川町字花月に新築移転	
昭和５８年		
１月 ８日	新十津川消防団旗を更新	
３月２４日	救急自動車（白竜２号）を滝川消防署に配置	
６月２１日	第３５回北海道消防大会を滝川市スポーツセンターで開催	
７月１０日	第２９回北海道消防協会空知地方支部中空知支部連合消防演習を雨竜町で開催	
８月１２日	空知支庁管内の水防工法訓練が空知川河川敷地で開催され組合内４消防団から１５０名が参加	
１２月２４日	滝川市コミュニティ防災センター竣工式	
昭和５９年		
３月 ９日	雨竜消防団が消防庁長官の竿頭綬表彰を受賞	
６月 ２日	新十津川町少年消防クラブを結成	
７月１２月	第３０回北海道消防協会空知地方支部中空知支部連合消防演習を滝川市で開催	
７月２６日	全道消防救助技術訓練指導会（ロープブリッジ救出の部）に滝川消防署が出場し優勝	
８月２４日	全国消防救助技術大会（ロープブリッジ救出の部）に北海道代表として滝川消防署が出場し入賞	
９月２６日	日本損害保険協会より水槽付消防ポンプ自動車（火災保険号）を受納し滝川消防署に配置	
１１月２４日	滝川消防署に救助訓練塔を新築	
昭和６０年		
４月 ５日	救急自動車を新十津川支署に配置	
７月１８日	全道消防救助技術訓練指導会（ほふく救出の部）に滝川消防署が出場し優勝	

8月23日	全国消防救助技術大会（ほふく救出の部）に北海道代表として滝川消防署が出場し入賞
昭和61年	
5月10日	滝川消防署北分遣所を滝の川町西3丁目1番43号に新築移転
9月13日	水槽付消防ポンプ自動車を新十津川消防団第一分団に配置
9月19日	普通消防ポンプ自動車を滝川消防団第一分団に配置
昭和62年	
6月19日	滝川市で石狩川水防演習を開催、5市9町の水防隊673名が参加
7月10日	全道消防救助技術訓練指導会（ロープブリッジ救出の部）に滝川消防署が出場し優勝
7月17日	滝川市幼年消防クラブを結成（滝川市立保育所660名）
7月31日	北海道消防操法訓練大会（小型ポンプの部）に江部乙消防団が出場し準優勝
8月21日	全国消防救助技術大会（ロープブリッジ救出の部）に北海道代表として滝川消防署が出場し入賞
9月14日	滝川地区広域消防事務組合設立15周年記念式典を実施
10月20日	普通消防ポンプ自動車を新十津川消防団第二分団に配置
11月28日	新十津川消防団第四分団詰所を新築
昭和63年	
7月14日	全道消防救助技術訓練指導会（ロープブリッジ救出の部）に滝川消防署が出場し優勝
7月29日	北海道消防操法訓練大会（小型ポンプの部）に新十津川消防団が出場
8月19日	全国消防救助技術大会（ロープブリッジ救出の部）に北海道代表として滝川消防署が出場し入賞
8月29日	道央自動車道ホットライン設置
10月 1日	救急医療情報システムの運用開始
12月12日	道央自動車道の消防相互応援協定を砂川地区広域消防組合と締結 消防無線電話全道共通波を設置（基地局1、移動局1）
平成元年	
3月 6日	消防本部、滝川消防団が消防庁長官表彰旗を受賞
6月20日	雨竜消防団旗を更新
9月 9日	救急自動車（白竜号）を滝川消防署に配置（第19回赤十字北海道大会記念号）
9月27日	30m級はしご付消防自動車（蛟竜2号）を滝川消防署に配置
10月 1日	道央自動車道の消防相互応援協定を深川地区消防組合と締結

1 1 月 6 日	普通消防ポンプ自動車を新十津川消防団第四分団に配置
平成 2 年	
3 月 8 日	雨竜消防団が消防庁長官表彰旗を受賞
6 月 1 6 日	滝川消防団旗を更新
6 月 2 4 日	第 3 6 回北海道消防協会空知地方支部中空知支部連合消防演習を新十津川町で開催
	新十津川消防団設立 7 0 周年記念式典を実施
8 月 2 日	全道消防救助技術訓練指導会（ロープブリッジ救出の部）に滝川消防署が出場し準優勝
8 月 2 4 日	全国消防救助技術大会（ロープブリッジ救出の部）に北海道代表として滝川消防署が出場し入賞
1 1 月 1 日	初の女性消防団員を登用し入団式を実施（滝川消防団 7 名、江部乙消防団 3 名）
1 2 月 2 0 日	水槽付消防ポンプ自動車（瑞竜 3 号）を滝川消防署に配置
平成 3 年	
2 月 8 日	水槽付消防ポンプ自動車を新十津川消防団第一分団に配置
2 月 1 3 日	雨竜消防団が日本消防協会特別表彰「まとい」を受賞
2 月 2 7 日	雨竜消防団設立 8 0 周年記念式典を実施
4 月 1 日	新十津川支署職員を 1 4 名に増員
	北海道広域消防相互応援協定施行（7 2 消防本部）
4 月 5 日	滝川地区広域消防事務組合設立 2 0 周年記念式典及び観閲式を実施
9 月 2 9 日	指揮広報車を雨竜支署に配置
平成 4 年	
1 月 1 7 日	救急自動車（白竜号）に自動車電話 1 台を設置
3 月 1 3 日	日本損害保険協会より水槽付消防ポンプ自動車（火災保険号）を受納し雨竜支署に配置
4 月 1 日	消防職員 1 名増員し、職員定数 8 9 名に改正
7 月 1 9 日	第 3 8 回北海道消防協会空知地方支部中空知支部連合消防演習を雨竜町で開催
9 月 3 日	江部乙消防団設立 8 0 周年記念式典を実施
1 0 月 1 9 日	水槽付消防ポンプ自動車を江部乙消防団第二分団に配置
1 0 月 2 2 日	普通消防ポンプ自動車を新十津川支署に配置
平成 5 年	
2 月 2 6 日	消防緊急通信指令施設一式を滝川消防署に配置（指令装置、順次指令装置、無停電電源装置、電子式電話交換機、基地局無線設備）

4月 1日	消防職員5名増員し、職員定数94名に改正（雨竜支署職員を11名に増員）
5月 1日	滝川消防団と江部乙消防団が統合し、新しく滝川地区広域消防事務組合滝川消防団（1団8分団）とした（定数138名）
10月18日	普通ポンプ自動車を滝川消防団江部乙第三分団に配置 滝川消防団旧江部乙第三分団車を「新羊2号」と命名し滝川消防署に配置替え
平成6年	
3月10日	消防緊急通信指令装置一式を滝川消防署に配置（支援情報検索装置、気象観測装置）
4月 1日	助役制を廃止し副組合長制とする組合規約を改正 消防職員5名増員し職員定数99名に改正、滝川消防署機構を8係から9係に一部改正
7月17日	第40回北海道消防協会空知地方支部中空知支部連合消防演習を滝川市で開催
10月27日	第36回全国消防長会危険物委員会を滝川市で開催
12月 2日	指揮広報車を滝川消防署に配置
12月28日	滝川消防団第一分団、第四分団、第五分団及び江部乙支署（江部乙地区分団用）に無線サイレン吹鳴装置を設置
12月30日	普通消防ポンプ自動車を滝川消防団江部乙第一分団に配置
平成7年	
3月15日	消防緊急通報指令装置（地図検索装置）を設置
7月20日	全道消防救助技術訓練指導会（ほふく救出の部）に新十津川支署が出場し優勝
8月25日	全国消防救助技術大会（ほふく救出の部）に北海道代表として新十津川支署出場し入賞
10月18日	普通消防ポンプ自動車を新十津川消防団第三分団に配置
平成8年	
3月28日	水槽付消防ポンプ自動車（瑞竜号）を滝川消防署に配置
4月 1日	消防職員定数101名に改正
4月18日	組合に初の救急救命士が誕生
4月26日	雨竜町幼年消防クラブを結成
6月25日	北海道消防防災ヘリコプター応援協定を北海道と締結
7月18日	全道消防救助技術訓練指導会（ロープブリッジ渡過の部）に滝川消防署1名が出場し第4位に入賞

8月23日	全国消防救助技術大会（ロープブリッジ渡過の部）に北海道代表として滝川消防署1名が出場し入賞
10月4日	救急自動車を北海道共済農業協同組合連合会から寄贈を受け雨竜支署に配置
平成9年	
1月1日	滝川消防団江部乙第一分団・江部乙第二分団・江部乙第三分団を滝川消防団第六分団・第七分団・第八分団にそれぞれ名称を改正 携帯電話からの119番通報の分散受信方式での運用を開始
9月9日	滝川消防公設100年並びに常備消防65年記念式典を実施
10月7日	救急自動車を北海道共済農業協同組合連合会から寄贈を受け新十津川支署に配置
平成10年	
10月1日	滝川消防団の定数を128名に改正
平成11年	
2月10日	高規格救急自動車を滝川消防署に配置
2月26日	小型動力ポンプ付水槽車を新十津川支署に配置
4月1日	高規格救急自動車の運用を開始
7月22日	北海道消防操法訓練大会（小型ポンプの部）に雨竜消防団が出場し優勝
8月23日	新十津川消防公設80周年記念式典を実施
9月8日	指揮広報車（トヨタランドクルーザー）を江部乙支署に配置
10月26日	水槽付消防ポンプ自動車を新十津川消防団第五分団に配置
12月3日	雨竜消防団を3分団制から2分団制に改組し、定数を46名に改正
平成12年	
6月25日	第46回北海道消防協会空知地方支部中空知分会連合消防演習を新十津川町で開催
11月17日	水槽付消防ポンプ自動車を滝川消防団第五分団に配置
11月21日	水槽付消防ポンプ自動車を雨竜消防団第一分団に配置
平成13年	
7月5日	雨竜消防創立90周年記念消防演習を実施
9月9日	台風15号・秋雨前線に伴う大雨による水防活動を12日まで実施 （出動職団員222名 車両34台）
平成14年	
3月7日	社団法人日本損害保険協会より水槽付消防ポンプ自動車を受納し滝川消防団第三分団に配置

4月 1日	高齢者緊急通報システムの受信回線の統合を実施 (滝川市120戸・新十津川町58戸・雨竜町35戸)
4月24日	滝川地区防火安全協会の設立総会を実施 (滝川地区危険物安全協会と滝川地区防火管理者連絡協議会とが統合)
6月30日	第48回北海道消防協会空知地方支部中空知分会連合消防演習を雨竜町で開催
9月 8日	消防組合設立30周年記念・第31回滝川地区広域消防事務組合連合消防演習を実施した(参加職団員246名、車両14台、文化センター)
9月17日	雨竜地区の119番回線及びサイレン吹鳴装置の一元化
12月 1日	滝川消防団の再編に伴う分団の統合を行った(8分団制から7分団制に移行)
平成15年	
1月 7日	新十津川消防団に初の女性消防団員3名が入団
3月27日	山之内製薬株式会社より、高規格救急車を受納し滝川消防署に配置
5月 1日	北海道ドクターヘリ運航調整研究会と運航に係る協定を締結
7月11日	滝川消防団・江部乙消防団統合10周年記念、平成15年度滝川消防演習を実施
9月 1日	新十津川地区の119番回線、サイレン吹鳴装置の一元化
平成16年	
2月13日	新十津川消防団が日本消防協会より表彰旗を受賞
4月 1日	滝川市立病院と病院研修及び救急現場での医師からの指示等を受けるための協定を締結
6月27日	第50回北海道消防協会空知地方支部中空知分会連合消防演習を滝川市で開催
7月 1日	滝川市立病院と救急事後検証に係わる契約を結び、メディカルコントロール体制を構築
7月22日	滝川消防団が北海道消防操法大会(小型ポンプ操法の部)に出場
9月 8日	台風18号の本道上陸により組合管内で129件の災害に職・団員が出動
9月16日	メディカルコントロール体制の一環として中空知救急連絡協議会を発足させ、救急活動の連携強化を図る
12月 1日	救急救命士が行う包括的指示下での除細動の運用を開始
12月 6日	災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車(滝川タンク1)を滝川消防署に配置

平成１７年		
2月15日	救急救命士が行う気管挿管の運用を開始	
4月 1日	構成市町より派遣されていた職員（31名）を当組合に身分替え ドクターヘリの本格運航を開始（基地病院 医療法人溪仁会 手稲溪仁 会病院）	
7月21日	北海道消防操法訓練大会に新十津川消防団がポンプ車操法の部に出場 し優勝	
9月 5日	携帯電話からの119通報の直接受信を開始	
10月13日	職員のAED講習を修了し、運用を開始（80名）	
10月31日	小型動力ポンプ付水槽車（10トン 雨竜水槽）を雨竜支署に配置	
平成１８年		
1月27日	雨竜町無火災1000日達成により組合長表彰	
4月 1日	雨竜消防団の定数を48名に改正	
4月23日	雨竜地区無火災記録3年を達成	
6月 1日	新築住宅への火災警報器、設置義務の消防法改正施行日（組合条例によ り既存住宅への適用時期は平成23年6月1日） 救急救命士が行う薬剤投与の運用を開始	
6月 9日	雨竜消防団が第58回北海道消防大会（北見市開催）において無火災3 年に伴う竿頭綬を受賞	
6月14日	消防組織法の一部が改正され、市町村の消防広域化について規定	
8月24日	全国消防救助技術大会に（ロープブリッジ渡過の部）に北海道代表とし て新十津川支署1名が出場（札幌市）	
11月16日	新十津川消防団が北海道知事より竿頭綬を受賞	
平成１９年		
1月27日	江竜支署消防庁舎が竣工	
2月20日	雨竜消防団が消防庁長官より消防団地域活動表彰を受章	
3月30日	滝川消防署雨竜支署の開署式を実施	
4月 1日	雨竜消防団の定数を50名に改正 滝川消防署江竜支署開庁式並びに滝川消防団第六・第七分団詰所開所式 を実施	
6月 1日	社団法人滝川スカイスports振興協会と「災害時の航空機運航協力に関 する協定書」を締結	
11月20日	水槽付消防ポンプ自動車を滝川消防団第四分団に配置	
12月 1日	災害指令メールシステムの本格運用	

平成20年		
3月 7日		自治体消防制度60周年記念式典（東京都：日本武道館）に参加
3月30日		北海道消防広域化推進計画が策定
4月 1日		滝川消防団に女性分団が結成され7分団制から8分団制とした
7月22日		北海道消防救急無線広域化、共同化及び消防指令業務の共同運用に係る整備計画が策定
8月24日		全国消防救助技術大会（ほふく救出の部）に北海道代表として江竜支署隊が出場し入賞（北九州市）
平成21年		
1月28日		救急救命士2名が北海道MCよりそれぞれ気管挿管、薬剤投与可能な救命士として認定（滝川消防署1名、江竜支署1名）
2月26日		消防本部庁舎耐震診断の委託業務が完了
3月 1日		更新通信指令装置の運用を開始
8月21日		高規格救急自動車を新十津川支署に配置
平成22年		
1月20日		高規格救急自動車を滝川消防署に配置
4月20日		消防団協力事業所表示証の交付
6月27日		第56回北海道消防協会空知地方支部中空知分会連合消防演習を新十津川町で開催
8月22日		滝川消防団第四分団設立80周年記念式典及び祝賀会を実施
9月 5日		滝川市総合防災訓練に参加
11月 9日		新十津川町婦人防火クラブ設立30周年記念誌を発行
12月 9日		滝川市婦人防火クラブ設立30周年記念誌「防火の集い」を実施
平成23年		
2月 8日		滝川消防団第一・二・三分団合同詰所が竣工
2月15日		水槽付消防ポンプ自動車（CAFS）を雨竜消防団第二分団に配置
3月11日		東日本大震災発生
3月19日		緊急消防援助隊北海道第3次派遣隊として消防隊3名を派遣
～24日		（宮城県石巻市）
4月 1日		北海道防災航空室に職員派遣（滝川消防署1名） （派遣期間 平成23年4月1日～平成26年3月31日まで3年間）
4月15日		滝川消防団第一・二・三分団合同詰所開所式
4月17日		緊急消防援助隊北海道第11次派遣隊として救急隊2名を派遣
～23日		（宮城県石巻市）
9月 5日		雨竜消防団創立100周年記念演習並びに記念式典開催

9月16日	滝川救命ボランティア2万人宣言「救命の集い」に参加し、救命講習市民2万人達成の宣言
11月9日	総務大臣表彰受賞（東日本大震災により緊急消防援助隊出動）
平成24年	
6月24日	第58回北海道消防協会空知地方支部中空知分会連合消防演習並びに第41回滝川地区広域消防事務組合消防演習を雨竜町で開催
9月11日	水槽付消防ポンプ自動車を新十津川消防団第一分団に配置
10月28日	滝川消防団第一分団創立100周年記念式典及び祝賀会を開催
平成25年	
1月25日	圧縮空気泡消火装置を搭載した、最新鋭の水槽付消防ポンプ自動車を滝川消防署に配置
4月10日	消防救急デジタル無線システムの運用を開始
7月2日	救急救命士が行うビデオ硬性挿管用喉頭鏡による気管挿管の運用を開始
8月12日	消防広域化に伴う3市2町長会議を開催し、「滝川地区広域消防事務組合広域消防運営計画」を決定
10月10日	消防広域化協定調印式を実施
10月16日	新十津川消防団第二分団に「水槽付消防ポンプ自動車」を配置
10月25日	消防広域化に伴う組合規約の変更が北海道知事より許可
11月10日	江部乙地区消防100年記念式典を実施
12月4日	消防ポンプ自動車を滝川消防団第二分団に配置
12月18日	水槽付消防ポンプ自動車を雨竜消防団第一分団に配置
12月22日	滝川消防団第四分団詰所の開所式を実施
平成26年	
4月1日	新滝川地区広域消防事務組合が発足
6月1日	消防広域化記念 平成26年度滝川地区広域消防事務組合消防演習を滝川市で開催
7月13日	第60回中空知分会連合消防演習を滝川市江部乙町で開催
10月1日	芦別消防署及び赤平消防署が署所端末装置試験運用を開始
10月21日	平成26年度緊急消防援助隊北海道・東北ブロック合同訓練に救急隊1隊を派遣
10月26日	芦別消防団第二分団創立100年記念演習及び記念式典を開催
10月28日	消防ポンプ自動車を新十津川消防団第四分団に配置
11月7日	総務省消防庁から無償貸与された救助資器材搭載型消防ポンプ自動車を滝川消防団第一分団に配置

11月9日	滝川消防団第二分団創立100周年記念式典及び祝賀会を開催
平成27年	
1月29日	消防ポンプ自動車を芦別消防団第四分団に配置
4月1日	赤平消防団女性分団発足（13名）
6月28日	第61回中空知分会連合消防演習を赤平市で開催
7月12日	平成27年度滝川地区広域消防事務組合消防演習を新十津川町で開催
9月16日	JR北海道と滝川消防署による列車事故救助訓練を実施
9月29日	新十津川支署に指揮広報車（三菱デリカD：5）を配置
12月1日	赤平消防署消防総合庁舎建設工事が完了し、落成式を行い運用開始した
平成28年	
3月15日	芦別消防署消防総合庁舎建設工事が完了し、15日に運用開始、24日に落成式を挙行了した
3月25日	35m級先端屈折式はしご付消防自動車を滝川消防署に配置
6月3日	全国女性消防団員活性化北海道大会（札幌市）に参加
7月7日	平成28年度滝川地区広域消防事務組合消防演習並びに雨竜消防演習を開催
7月25日	北海道消防防災ヘリコプター搭乗隊員と合同訓練を実施
平成29年	
2月1日	水槽付消防ポンプ車Ⅱ型を赤平消防署に配置
3月22日	水槽付消防ポンプ車Ⅱ型を新十津川支署に配置
7月9日	平成29年度滝川地区広域消防事務組合消防演習並びに赤平消防演習を開催
8月23日	消防本部・滝川消防署新庁舎で通信指令業務開始
8月25日	消防本部・滝川消防署新庁舎で業務開始
9月3日	消防本部・滝川消防署新庁舎落成式を実施
平成30年	
2月1日	広報車を赤平消防署に配置
3月7日	自治体消防制度70周年記念式典に参加
7月1日	平成30年度滝川地区広域消防事務組合消防演習並びに芦別消防演習を開催
7月15日	新十津川消防創設100年記念平成30年度新十津川消防演習を開催
9月6日	北海道胆振東部地震による被災地へ北海道広域消防相互応援協定に基づき滝川消防署から消防隊1隊（4名）を厚真町へ派遣
10月17日	赤平消防団赤平分団に消防ポンプ自動車CD-I型を更新配置

1 1 月 7 日	福島県いわき市で開催の平成 3 0 年度緊急消防援助隊北海道東北ブロック合同訓練に江竜支署 1 名が参加
1 2 月 1 3 日	新十津川消防団第一分団詰所開所式を実施
1 2 月 2 2 日	赤平消防団茂尻分団詰所落成式を実施
1 2 月 2 6 日	滝川消防署江竜支署に高規格救急自動車及び高度救命処置用資機材を更新配置
1 月 2 3 日	新十津川消防団第一分団に消防ポンプ自動車 C D - I 型を更新配置式

令和元年度の動き

4 月		
	9 日	北海道消防学校 1 4 4 期初任教育に滝川消防署 3 名、芦別消防署 2 名が入校（9 月 3 日まで）
	1 5 日	北海道消防学校特別教育はしご自動車運用課程に滝川消防署 1 名が入校（1 9 日まで）
	1 6 日	北海道救急業務高度化推進協議会講習処置拡大 2 行為講習を芦別消防署 1 名が受講（1 9 日まで）
	2 0 日	春の火災予防運動に伴い、各署、支署、各消防団及び火災予防団体が火災予防啓発活動、車両巡回広報を実施（3 0 日まで）
	2 2 日	夕張市石炭博物館坑道火災による広域応援のため北海道広域消防相互応援協定に基づき組合から消防隊延べ 6 隊（2 4 名）を夕張市へ派遣した。（5 月 4 日まで）
	2 6 日	防火モデル地区指定書交付式を実施し、滝川市黄金町東 2 丁目団地町内会 1 5 0 世帯、江部乙町 1 0 北連合会 3 0 世帯、新十津川町徳富行政区 8 7 世帯、雨竜町第 4 町内 3 1 世帯に交付
5 月		
	9 日	令和元年度組合消防団正副団長連絡協議会総会を開催
	2 1 日	令和元年度春の叙勲「瑞宝単光章」を受章 【受賞者】 元赤平市消防団分団長 中 村 隆 幸氏
6 月		
	1 6 日	令和元年度滝川地区広域消防事務組合消防演習並びに滝川消防演習を開催
	2 1 日	組合普通救命講習を赤平消防署で実施し 1 6 名が受講
	2 2 日	組合普通救命講習を滝川消防署で実施し 1 7 名が受講
	2 3 日	第 6 5 回中空知分会連合消防演習を奈井江町で開催
7 月		
	2 日	北海道救急業務高度化推進協議会講習処置拡大 2 行為講習を芦別消防署 1 名が受講（5 日まで）
	5 日	令和元年度雨竜消防演習を開催
	6 日	令和元年度新十津川消防演習を開催
	7 日	令和元年度芦別消防演習を開催 令和元年度赤平消防演習を開催
	1 1 日	北海道救急業務高度化推進協議会講習ビデオ硬性喉頭鏡講習に滝川消防署 1 名が受講
	1 9 日	令和元年度北海道消防操法訓練大会（小型ポンプ操法の部）に空知地区代表として赤平消防団が出場し優勝

	19日	第48回全道消防救助技術訓練指導会に出場
	20日	【出場隊】ロープブリッジ救出 滝川消防署1隊4名 ほふく救出 芦別消防署1隊3名 ロープブリッジ渡過 芦別消防署3名 はしご登はん 赤平消防署1名
	28日	令和2年度滝川地区広域消防事務組合職員採用登録試験（1次）実施
	30日	北海道救急業務高度化推進協議会講習処置拡大2行為講習を滝川消防署1名が受講（8月2日まで）
8月		
	5日	芦別消防団第二分団に消防ポンプ自動車CD-I型を更新配置
	21日	令和2年度滝川地区広域消防事務組合職員採用登録試験（2次）実施
	22日	北海道救急業務高度化推進協議会講習ビデオ硬性喉頭鏡講習会に新十津川支署1名が受講
	30日	令和元年度芦別市防災訓練に参加
	31日	赤平市総合防災訓練に参加
9月		
	1日	防火フェスティバルをアクロスプラザ駐車場で実施
	4日	赤平消防署に資機材搬送車を配置
	9日	北海道消防学校専科教育救助科に芦別消防署1名が入校（10月9日まで）
	10日	北海道消防学校専科教育警防科に赤平消防署1名が入校（26日まで）
	14日	令和元年度女性消防団員交流会を赤平市で開催し35名が参加
	15日	組合普通救命講習を滝川消防署で実施し8名が受講
	28日	組合普通救命講習を芦別消防署で実施し13名が受講
10月		
	1日	北海道消防学校専科教育火災調査科に赤平消防署1名が入校（17日まで）
	15日	北海道消防学校幹部教育幹部科に芦別消防署1名、赤平消防署1名が入校（25日まで）
		秋の火災予防運動に伴い、各署、各支署、各消防団及び火災予防団体が火災予防啓発活動、車両巡回広報並びに火災防御訓練等を実施
	23日	北海道防火・防災作文コンクール並びに組合管内火災予防作文コンクール入賞者の表彰式を実施（31日まで）
	29日	北海道消防学校第145期初任教育に滝川消防署2名、芦別消防署1名、赤平消防署1名が入校（3月26日まで）
11月		
	1日	網走市で開催の第71回北海道消防大会に参加
	3日	令和元年度秋の叙勲「瑞宝単光章」を受章
		【受章者】元滝川消防団団長 鹿野勝三氏

	5 日	第 3 3 回危険業務従事者叙勲「瑞宝単光章」を受章 【受章者】元芦別市消防本部 消防司令 永 井 雅 己氏 北海道救急業務高度化推進協議会講習処置拡大 2 行為講習を滝川消防署 1 名が受講（8 日まで）
	1 1 日	北海道消防学校特別教育大規模災害広域応援指揮科に芦別消防署 1 名が入校（2 1 日まで）
	1 8 日	令和元年度北海道消防表彰「功労章」を受章 【受章者】消防監 理 堀 仁 浩氏 【受章者】赤平消防団副団長 滝 本 守氏
	2 0 日	第 4 回消防審議会を開催
	2 1 日	北海道救急業務高度化推進協議会講習ビデオ硬性喉頭鏡講習に芦別消防署 1 名が受講
	2 2 日	令和元年度組合消防団正副団長連絡協議会会議及び分団長研修会を滝川市で開催
1 2 月		
	3 日	組合議会第 2 回定例会を招集 北海道救急業務高度化推進協議会講習処置拡大 2 行為講習を赤平消防署 1 名、新十津川支署 1 名が受講（6 日まで） 北海道消防学校専科教育予防査察科に芦別消防署 1 名が入校（1 3 日まで）
	6 日	組合普通救命講習を滝川消防署で実施し 9 名が受講
	7 日	組合普通救命講習を赤平消防署で実施し 1 2 名が受講
	1 9 日	令和元年度国設芦別スキー場リフト救出合同訓練を実施し 6 名が参加
	2 0 日	各消防団による歳末警戒・夜間警戒パトロール等を実施（3 1 日まで）
	2 6 日	滝川消防署に水槽付消防ポンプ自動車Ⅱ型を配置
1 月		
	5 日	令和 2 年芦別消防出初式を開催
	7 日	令和 2 年滝川消防出初式、新十津川消防出初式、雨竜消防出初式を開催
	1 2 日	令和 2 年赤平消防出初式を開催
	1 6 日	令和元年度日高・空知圏気管挿管再認定講習を滝川市で開催（1 7 日まで） 北海道救急業務高度化推進協議会講習処置拡大 2 行為講習を滝川消防署 1 名、赤平消防署 1 名が受講（2 4 日まで）
	2 1 日	
2 月		
	1 8 日	北海道消防学校消防団員教育基礎教育に芦別消防団 2 名が入校（2 1 日まで）
	2 5 日	第 1 回消防審議会を開催
3 月		
	2 日	組合議会第 1 回定例会を招集

歴代組合長・副組合長・消防長・消防団長

組合長

歴 代	氏 名	期 間	備 考
初 代	吉岡 清栄	昭和47年 3月30日～平成 3年 4月26日	
2 代	林 芳男	平成 3年 4月27日～平成14年 4月26日	
3 代	田村 弘	平成14年 4月30日～平成23年 4月26日	
4 代	前田 康吉	平成23年 5月 2日～現 在	

副組合長

	氏 名	期 間	備 考
	安藤 君明	平成 6年 4月 1日～平成15年 4月30日	
	小畑 莊一	平成15年 5月 1日～平成19年 4月30日	
	植田 満	平成19年 5月 1日～平成27年 4月30日	
	熊田 義信	平成27年 5月 1日～現 在	
	外山 輝雄	平成 6年 4月 1日～平成11年 4月25日	
	藤本 悟	平成11年 4月27日～平成27年 4月26日	
	西野 尚志	平成27年 4月27日～現 在	
	清澤 茂宏	平成26年 4月 1日～平成27年 4月30日	平成26年より広域
	今野 宏	平成27年 5月 1日～平成29年 1月20日	
	荻原 貢	平成29年 2月26日～現 在	
	高尾 弘明	平成26年 4月 1日～平成27年 4月30日	平成26年より広域
	菊島 好孝	平成27年 5月 1日～平成31年 4月30日	
	畠山 渉	令和元年 5月 1日～現 在	

消防長

歴 代	氏 名	就任年月日	退職年月日	勤続年数	備 考
初 代	秋山 義雄	S47. 4. 1	S52. 3. 31	5年	
2 代	今井 定利	S52. 4. 1	S55. 3. 31	3年	
3 代	荒島 保	S55. 4. 1	S57. 3. 31	2年	滝川市助役 消防長事務取扱
4 代	河野 通雄	S57. 4. 1	S60. 3. 31	3年	

5 代	舟津 博顕	S60. 4. 1	S63. 1. 30	2年 9ヶ月	
6 代	青木 良蔵	S63. 2. 1	H 9. 3. 31	9年 2ヶ月	
7 代	河内 政文	H 9. 4. 1	H12. 3. 31	3年	
8 代	香川 弘光	H12. 4. 1	H14. 3. 31	2年	
9 代	小山 進	H14. 4. 1	H16. 3. 31	2年	
10 代	北條 康一	H16. 4. 1	H18. 3. 31	2年	
11 代	小林 恵	H18. 4. 1	H23. 3. 31	5年	
12 代	道下 義夫	H23. 4. 1	H25. 3. 31	2年	
13 代	森 富士彦	H25. 4. 1	H26. 3. 31	1年	
14 代	芝 雅春	H26. 4. 1	H28. 3. 31	2年	
15 代	久保 博司	H28. 4. 1	H31. 3. 31	3年	
16 代	理埴 仁浩	H31. 4. 1	現 在		

滝川消防団長

歴 代	氏 名	就任年月日	退職年月日	勤続年数	備 考
初 代	赤坂 忍	S47. 4. 1	S50. 9. 30	3年 5ヶ月	
2 代	奥野 義雄	S50.10. 1	H 5. 4. 22	17年 6ヶ月	
3 代	柴田 賛三	H 5. 5. 1	H 7. 4. 30	2年	
4 代	浮穴 孝良	H 7. 5. 1	H15. 3. 31	7年 11ヶ月	
5 代	井尾 昌夫	H15. 4. 1	H19. 3. 31	4年	
6 代	赤羽 由晴	H19. 4. 1	H24. 3. 31	5年	
7 代	坂口 純一	H24. 4. 1	H28. 3. 31	4年	
8 代	鹿野 勝三	H28. 4. 1	H30. 3. 31	2年	
9 代	丸岡 秀彦	H30. 4. 1	現 在		

新十津川消防団長

歴 代	氏 名	就任年月日	退職年月日	勤続年数	備 考
初 代	斉藤 権一	S47. 4. 1	S54. 7. 12	7年 3ヶ月	
2 代	宮崎 博彰	S54. 7. 13	S57. 1. 31	2年 6ヶ月	

3 代	平野 明德	S57. 2. 1	H 9. 4. 30	15年 2ヶ月	
4 代	山香 靖時	H 9. 5. 1	H16. 3. 31	6年 11ヶ月	
5 代	杉本 正人	H16. 4. 1	H21. 3. 31	5年	
6 代	宮井 忠士	H21. 4. 1	H27. 3. 31	6年	
7 代	宮井 純一	H27. 4. 1	H31. 3. 31	4年	
8 代	矢野 光昭	H31. 4. 2	現 在		

雨竜消防団長

歴 代	氏 名	就任年月日	退職年月日	勤続年数	備 考
初 代	佐々木市郎	S47. 4. 1	S50. 5. 31	3年 2ヶ月	
2 代	松葉 弘	S50. 6. 1	H15. 3. 31	27年 10ヶ月	
3 代	松浦 伸治	H15. 4. 1	H29. 3. 31	14年	
4 代	藤村 俊夫	H29. 4. 1	現 在		

江部乙消防団長

歴 代	氏 名	就任年月日	退職年月日	勤続年数	備 考
初 代	坂口 末一	S47. 4. 1	S50. 5. 12	3年 1ヶ月	
2 代	伊藤 保	S50. 5. 13	S62. 3. 31	11年 10ヶ月	
3 代	宮崎 信治	S62. 4. 1	H 3. 4. 25	4年	
4 代	松原 秀雄	H 3. 4. 26	H 5. 4. 30	2年	

※平成5年5月1日、滝川消防団と統合

芦別消防団長

歴 代	氏 名	就任年月日	退職年月日	勤続年数	備 考
初 代	高砂 裕司	H26. 4. 1	現 在		

赤平消防団長

歴 代	氏 名	就任年月日	退職年月日	勤続年数	備 考
初 代	吉成 茂明	H26. 4. 1	H27. 3. 31	1年	
2 代	渡邊 忠司	H27. 4. 1	H31. 3. 31	4年	
3 代	三浦日出男	H31. 4. 1	現 在		

叙位・叙勲・褒章受章者一覧

叙位・叙勲

氏 名	所 属	区 分	受章年
大島美喜男	新十津川消防団分団長	勲七等瑞宝章	昭和48年
舟津 幸作	消防本部消防監	勲五等双光旭日章	
赤坂 忍	滝川消防団団長	勲六等瑞宝章	昭和52年
佐々木市郎	雨竜消防団団長	勲六等単光旭日章	
岸本 一吉	滝川消防団分団長	勲七等青色桐葉章	昭和55年
舟津 幸作	消防本部消防監	従五位	昭和57年
庄司 當雄	滝川消防団分団長	勲七等青色桐葉章	
佐藤 幸作	滝川消防団副分団長	勲六等瑞宝章	昭和62年
柿崎 力	消防本部消防司令	勲五等瑞宝章	平成元年
柿崎 力	消防本部消防司令	正七位	平成2年
坂口 末一	江部乙消防団団長	勲五等瑞宝章	平成3年
奥野 義雄	滝川消防団団長	従六位・勲五等瑞宝章	平成5年
小林 弘繁	雨竜消防団副団長	勲六等単光旭日章	
石黒 貞一	滝川消防団団長	従六位・勲五等瑞宝章	平成7年
斉藤 権一	新十津川消防団団長	勲五等瑞宝章	
横山 善男	消防本部消防司令長	従七位・勲六等瑞宝章	
田湯 孝男	雨竜支署消防司令	従七位・勲六等単光旭日章	
奥村 保	滝川消防団分団長	勲六等瑞宝章	平成8年
田中 肇	滝川消防団分団長	勲六等瑞宝章	平成9年
柴田 賛三	滝川消防団団長	勲六等単光旭日章	平成10年
伊藤 和男	消防本部消防司令	従七位・勲六等単光旭日章	平成13年
宮崎 信治	江部乙消防団団長	勲六等瑞宝章	平成14年
平野 明德	新十津川消防団団長	勲五等瑞宝章	
松葉 弘	雨竜消防団団長	勲五等瑞宝章	平成15年
加藤與三松	滝川消防団分団長	勲六等瑞宝章	
嵯峨山朋廣	消防本部消防司令	従七位・瑞宝単光章	
鈴木 武美	消防本部消防司令	従七位・瑞宝単光章	平成16年

氏 名	所 属	区 分	受章年
天間 光義	滝川消防団副団長	瑞宝単光章	平成17年
奥井 一雄	消防本部消防司令	瑞宝単光章	
浮穴 孝良	滝川消防団団長	瑞宝双光章	
柿崎 富保	消防本部消防司令	瑞宝単光章	
佐武 敏夫	滝川消防団分団長	瑞宝単光章	平成18年
高橋 正行	消防本部消防司令	瑞宝単光章	
高橋 正行	消防本部消防司令	正七位	
土田 健次	新十津川消防団分団長	瑞宝単光章	
舟津 博顕	消防本部消防監	瑞宝双光章	平成19年
松原 秀雄	江部乙消防団団長	瑞宝単光章	
宮西 誼	消防本部消防司令	瑞宝単光章	
篠原 秀雄	滝川消防団副分団長	瑞宝単光章	
宮西 務	消防本部消防司令長	瑞宝単光章	平成20年
井尾 昌夫	滝川消防団団長	瑞宝双光章	
東小野 忍	消防本部消防司令	瑞宝単光章	
中西 東洋	滝川消防団分団長	瑞宝単光章	
中川 稔	新十津川消防団副団長	瑞宝単光章	平成21年
宮西 務	消防本部消防司令長	正七位	
伊藤 保	江部乙消防団団長	瑞宝双光章	
山香 靖時	新十津川消防団団長	瑞宝双光章	
和泉 徹也	消防本部消防司令長	瑞宝単光章	平成22年
小山 進	消防本部消防監	瑞宝双光章	
木村 茂隆	滝川消防団分団長	瑞宝単光章	
宮西 誼	消防本部消防司令	正七位	
市川 利吉	滝川消防団分団長	瑞宝単光章	平成23年
山内 茂男	消防本部消防司令長	正七位・瑞宝単光章	
河内山房雄	滝川消防団分団長	瑞宝単光章	
林 和彦	滝川消防団副分団長	瑞宝単光章	
佐々木京一	消防本部消防司令	正七位・瑞宝単光章	平成24年
高木 富義	新十津川消防団分団長	瑞宝単光章	
奥井 一雄	消防本部消防司令	正七位	

氏 名	所 属	区 分	受章年
中川 博靖	滝川消防団分団長	瑞宝単光章	平成25年
神原 育夫	消防本部消防司令長	瑞宝単光章	
北條 康一	消防本部消防監	瑞宝双光章	
島宗 昌弘	消防本部消防司令	正七位・瑞宝単光章	
岩上 雅彦	消防本部消防司令	正七位・瑞宝単光章	
中西 準一	雨竜消防団分団長	瑞宝単光章	
小竹 明	消防本部消防司令	瑞宝単光章	平成26年
谷口 敏和	赤平市消防本部消防司令	瑞宝単光章	
野原 彬	芦別消防団分団長	瑞宝単光章	
遠藤 健治	芦別市消防本部消防司令	瑞宝単光章	
武田 榮治	芦別市消防監	従六位	
市川 豊	芦別市消防司令長	瑞宝双光章	平成27年
中内 紘治	芦別消防団副団長	瑞宝単光章	
菊地 善喜	江部乙消防団分団長	瑞宝単光章	
小田嶋満男	消防本部消防司令	瑞宝単光章	
宮井 忠士	新十津川消防団団長	瑞宝単光章	
酒井 孝幸	赤平市消防司令	瑞宝単光章	平成28年
菅原 代雄	消防本部消防司令	瑞宝単光章	
吉成 茂明	赤平市消防団団長	瑞宝双光章	
芳賀 征克	滝川消防団分団長	瑞宝単光章	
小林 恵	消防本部消防監	瑞宝双光章	
中村 高庸	赤平市消防司令長	瑞宝双光章	平成29年
赤羽 由晴	滝川消防団団長	瑞宝単光章	
坂口 純一	滝川消防団団長	瑞宝双光章	
宇山 直孝	消防本部消防司令長	瑞宝単光章	
稲垣 照夫	滝川消防団分団長	瑞宝単光章	平成30年
谷口 光雄	赤平市消防司令補	瑞宝単光章	
柴田 秀雄	赤平市消防司令	瑞宝単光章	
道下 義夫	消防本部消防司令長	瑞宝双光章	
鵜飼 良城	赤平市消防団分団長	瑞宝単光章	
田中 敏夫	芦別市消防司令	瑞宝単光章	

氏 名	所 属	区 分	受章年
中村 隆幸	赤平市消防団分団長	瑞宝単光章	令和元年
舟津 博顕	消防本部消防監	正七位	
三上 静二	赤平市消防司令長	正七位	
永井 雅己	芦別市消防司令	瑞宝単光章	
鹿野 勝三	滝川消防団団長	瑞宝単光章	

褒 章

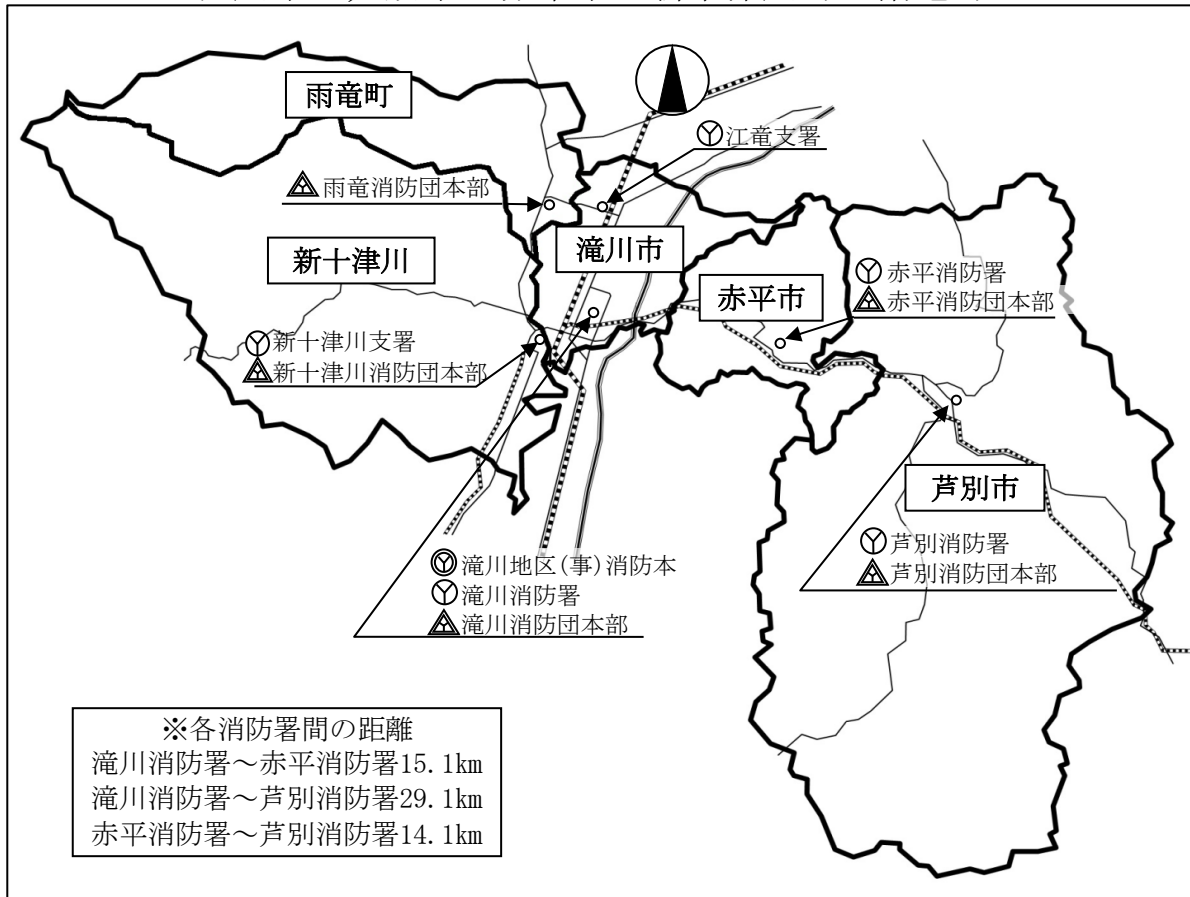
氏 名	所 属	区 分	受章年
奥野 義雄	滝川消防団団長	藍綬褒章	昭和63年
松 葉 弘	雨竜消防団団長	藍綬褒章	平成 3 年
赤羽 由晴	滝川消防団団長	藍綬褒章	平成19年
中西 準一	雨竜消防団分団長	藍綬褒章	
坂口 純一	滝川消防団副団長	藍綬褒章	平成21年
小野 英開	芦別消防団分団長	藍綬褒章	平成26年
西村 洋一	滝川消防団分団長	藍綬褒章	平成27年
田川 吉栄	芦別消防団副団長	藍綬褒章	平成28年
小野 殖基	芦別消防団副団長	藍綬褒章	
朝比奈茂夫	滝川消防団副団長	藍綬褒章	平成29年

消防の概要

(1) 管内図

組合構成市町

滝川市・芦別市・赤平市・新十津川町・雨竜町



(2) 人口、世帯数、面積

区 分	人 口 数			(世帯)	総 面 積 (k m ²)
	男 (人)	女 (人)	計 (人)		
滝 川 市	18,691	20,723	39,414	21,189	115.90
芦 別 市	5,934	7,068	13,002	7,355	865.04
赤 平 市	4,464	5,362	9,826	5,801	129.88
新 十 津 川 町	3,028	3,483	6,511	2,965	495.47
雨 竜 町	1,118	1,191	2,309	1,105	191.15
総 数	33,235	37,827	71,062	38,415	1,797.44

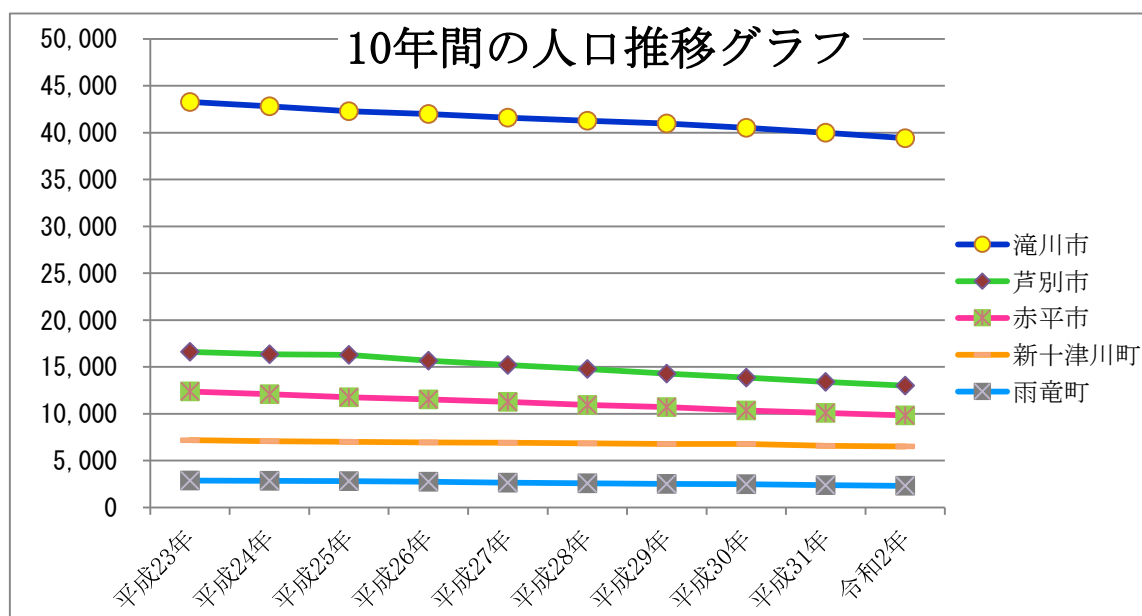
(3) 位 置

区 分	広 ぼ う		位 置 (世界測地系WGS84)			
	東西 (km)	南北 (km)	東端	西端	南端	北端
滝 川 市	16.90	15.80	142° 05'	141° 52'	43° 31'	43° 40'
芦 別 市	24.96	48.65	142° 22'	142° 02'	43° 12'	43° 39'
赤 平 市	14.09	18.501	142° 09'	141° 58'	43° 28'	43° 38'
新 十 津 川 町	35.00	30.00	141° 54'	141° 29'	43° 26'	43° 42'
雨 竜 町	31.80	15.95	141° 55'	141° 31'	43° 36'	43° 44'

(4) 10年間人口及び世帯数の推移

区分	内 訳					
	滝川市		芦別市		赤平市	
	世帯数	人口	世帯数	人口	世帯数	人口
平成23年	21,245	43,281	8,627	16,604	6,627	12,375
平成24年	21,269	42,815	8,602	16,347	6,548	12,088
平成25年	21,250	42,292	8,577	16,301	6,548	11,753
平成26年	21,298	41,988	8,344	15,668	6,365	11,550
平成27年	21,305	41,589	8,191	15,208	6,297	11,270
平成28年	21,324	41,262	8,016	14,769	6,185	10,934
平成29年	21,453	40,978	7,828	14,288	6,102	10,703
平成30年	21,523	40,523	7,666	13,855	5,955	10,369
平成31年(令和元年)	21,365	39,997	7,502	13,413	5,865	10,108
令和2年	21,189	39,414	7,355	13,002	5,801	9,826

区分	内 訳				組合管内	
	新十津川町		雨竜町			
	世帯数	人口	世帯数	人口	世帯数	人口
平成23年	2, 986	7, 189	1, 239	2, 874	40, 724	82, 323
平成24年	2, 963	7, 088	1, 237	2, 835	40, 619	81, 173
平成25年	2, 947	7, 023	1, 237	2, 803	40, 559	80, 172
平成26年	2, 964	6, 950	1, 229	2, 751	40, 200	78, 907
平成27年	2, 967	6, 897	1, 208	2, 664	39, 968	77, 628
平成28年	2, 981	6, 839	1, 178	2, 573	39, 684	76, 377
平成29年	2, 979	6, 789	1, 176	2, 526	39, 538	75, 284
平成30年	2, 979	6, 789	1, 169	2, 479	39, 292	74, 015
平成31年(令和元年)	2, 967	6, 586	1, 124	2, 381	38, 823	72, 485
令和2年	2, 965	6, 511	1, 105	2, 309	38, 415	71, 062



（５）役職者名簿

滝川地区広域消防事務組合議会 議員名簿

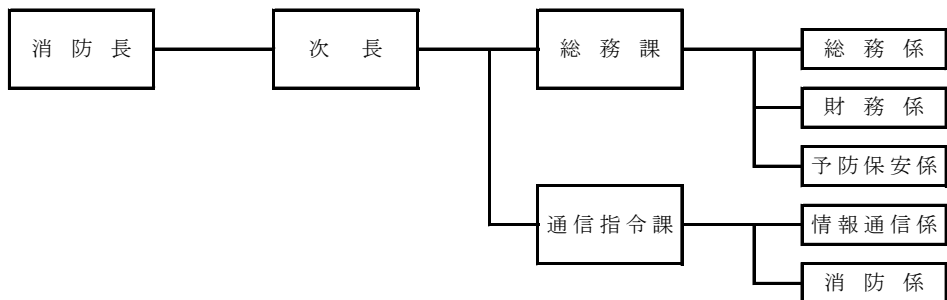
職 名	氏 名	備 考
議 長	樋 坂 直 紀	芦 別 市 議 会
副 議 長	北 市 勲	赤 平 市 議 会
議 員	三 上 裕 久	滝 川 市 議 会
議 員	渡 邊 龍 之	滝 川 市 議 会
議 員	荒 木 文 一	滝 川 市 議 会
議 員	松 尾 達 矢	芦 別 市 議 会
議 員	東 成 一	赤 平 市 議 会
議 員	長谷川 秀 樹	新 十 津 川 町 議 会
議 員	村 井 利 行	新 十 津 川 町 議 会
議 員	木 村 啓 治	雨 竜 町 議 会
議 員	吉 見 拓 也	雨 竜 町 議 会

組合名簿

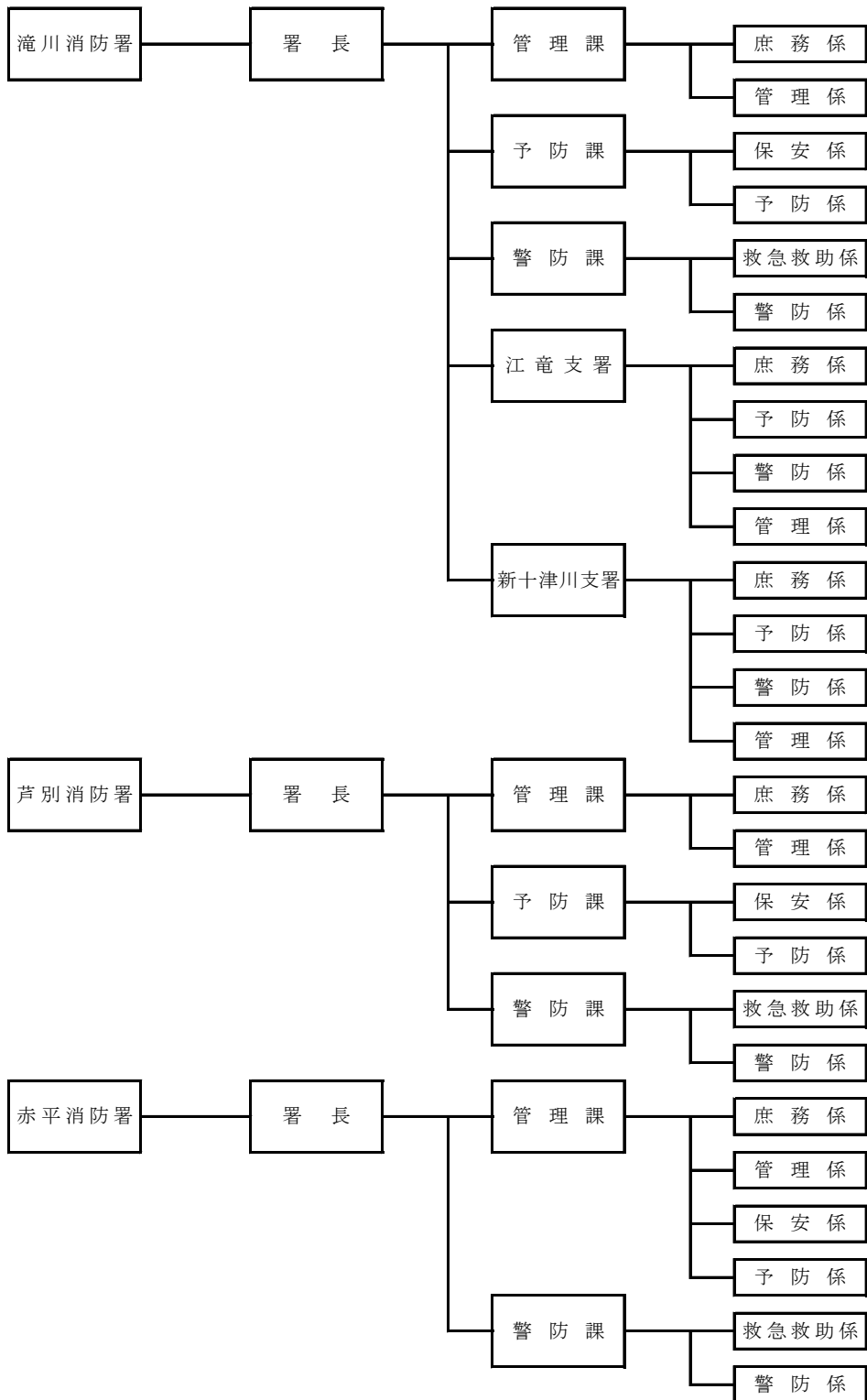
職 名	氏 名	備 考
組 合 長	前 田 康 吉	滝 川 市 長
副 組 合 長	荻 原 貢	芦 別 市 長
副 組 合 長	畠 山 渉	赤 平 市 長
副 組 合 長	熊 田 義 信	新 十 津 川 町 長
副 組 合 長	西 野 尚 志	雨 竜 町 長
事 務 局 長	千 田 史 朗	滝 川 市 副 市 長
事 務 局 次 長	稲 場 厚 一	芦 別 市 副 市 長
事 務 局 次 長	永 川 郁 郎	赤 平 市 副 市 長
事 務 局 次 長	小 林 透	新 十 津 川 町 副 町 長
事 務 局 次 長	白 川 久 純	雨 竜 町 副 町 長
監 査 委 員	宮 崎 英 彰	滝 川 市 監 査 委 員
消 防 長	理 堀 仁 浩	
消 防 本 部 次 長	中 井 勇 人	

(6) 消防組織図

【消防本部】



【消防署】



(7) 消防職員配置状況

区 分	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	合 計
消防本部	1	1	5	8	2			17
滝川消防署		1	10	10	11		13	45
江竜支署			5	6	4		4	19
新十津川支署			4	3	3		3	13
芦別消防署		1	10	20	7		5	43
赤平消防署		1	7	18	4		3	33
合 計	1	4	41	65	31		28	170

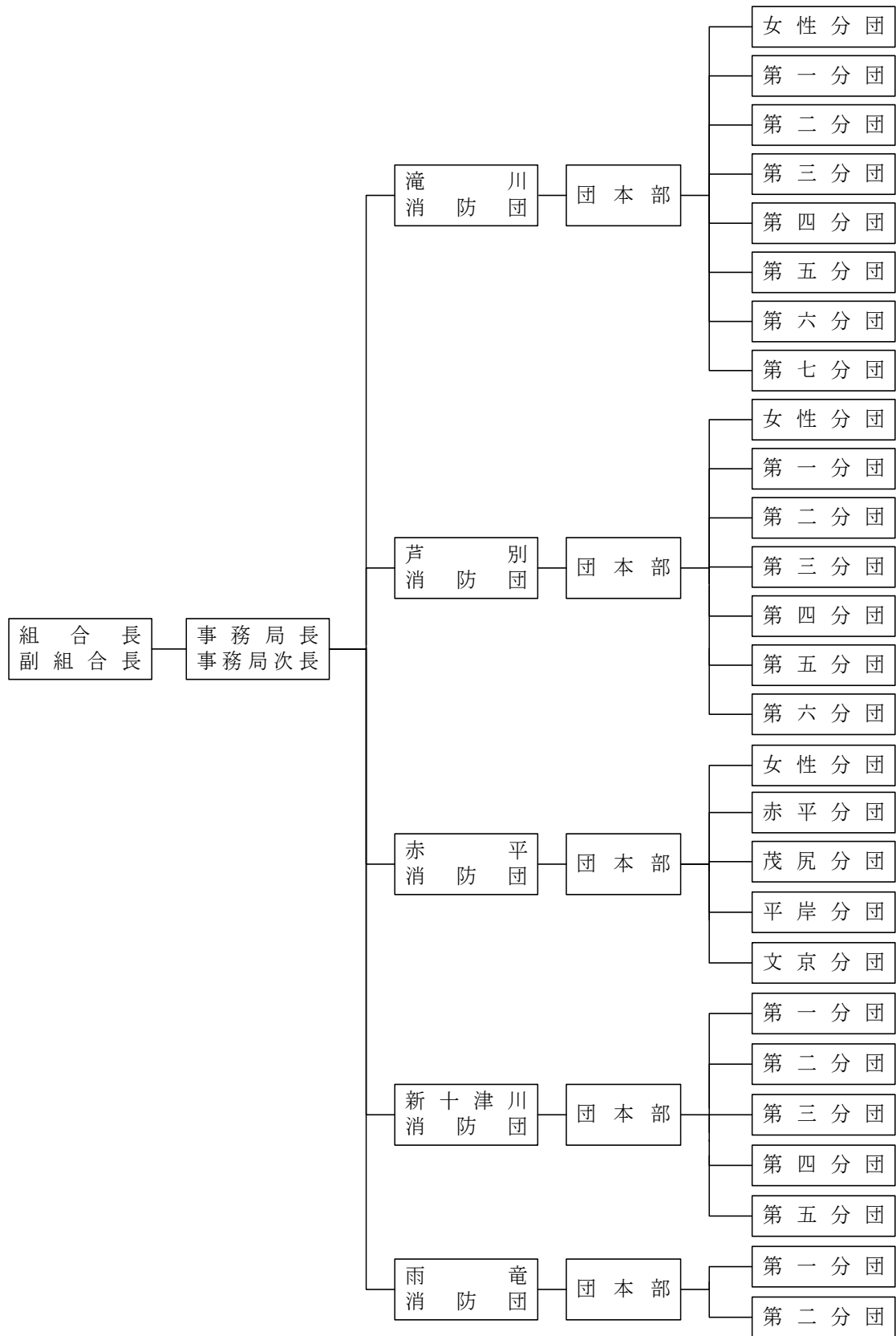
(8) 消防職員階級別年齢状況

区 分	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	合 計
20歳未満							2	2
20歳～25歳未満							18	18
25歳～30歳未満					13		8	21
30歳～35歳未満					14			14
35歳～40歳未満				27	4			31
40歳～45歳未満			2	31				33
45歳～50歳未満			18	5				23
50歳～55歳未満		1	11					12
55歳以上	1	3	10	2				16
合 計	1	4	41	65	31		28	170

(9) 消防職員勤続年数

区 分	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	合 計
5年未満					2		19	21
5年～10年未満					20		9	29
10年～15年未満				5	7			12
15年～20年未満				24	2			26
20年～25年未満			2	25				27
25年～30年未満			19	9				28
30年以上	1	4	20	2				27
合 計	1	4	41	65	31		28	170

(10) 消防団組織図



(11) 消防団員配置状況

区 分		団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	合計
滝川消防団	定員	1	2	10	9	8	16	82	128
	実員	1	2	10	8	8	16	69	114
芦別消防団	定員	1	3	8	8	23	41	121	205
	実員	1	3	8	8	23	36	93	172
赤平消防団	定員	1	2	6	5	9	23	64	110
	実員	1	2	6	5	9	23	52	98
新十津川消防団	定員	1	2	6	5	6	12	71	103
	実員	1	2	6	5	6	12	62	94
雨竜消防団	定員	1	1	3	2	4	8	31	50
	実員	1	1	3	2	4	8	29	48
合 計	定員	5	10	33	29	50	100	369	596
	実員	5	10	33	28	50	95	305	526

(12) 消防団員年齢状況

区 分	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	合計
20歳未満								
20歳～25歳未満							10	10
25歳～30歳未満							28	28
30歳～35歳未満							41	41
35歳～40歳未満					1	13	56	70
40歳～45歳未満			1	2	3	22	71	99
45歳～50歳未満			1	3	8	20	46	78
50歳～55歳未満			3	7	14	17	26	67
55歳以上	5	10	28	16	24	23	27	133
合 計	5	10	33	28	50	95	305	526

(13) 消防団員勤続年数

区 分	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	合計
5年未満					1	1	107	109
5年～10年未満						6	95	101
10年～15年未満			1	1	5	20	61	88
15年～20年未満			1	3	7	37	30	78
20年～25年未満			7	7	15	25	7	61
25年～30年未満		1	7	11	13	3	1	36
30年以上	5	9	17	6	9	3	4	53
合 計	5	10	33	28	50	95	305	526

(14) 消防職員特殊技能資格

区 分	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士
普通自動車第一種・二種免許	1	4	41	65	31		28
大型自動車第一種・二種免許	1	4	41	65	31		13
大 型 特 殊 自 動 車 免 許		1	13	6	2		
自 動 車 整 備 2 級							
第二級陸上特殊無線技士			5	9	2		
第三級陸上特殊無線技士			7	10	7		5
1 級・2 級小型船舶操縦士	1		16	22	3		
ガ ス 溶 接 技 能 講 習		1	9	7			
予 防 技 術 検 定 防 火 査 察	1	3	25	23	2		
予 防 技 術 検 定 消 防 用 設 備 等		1	14	12			
予 防 技 術 検 定 危 険 物		1	14	11			1
安 全 衛 生 推 進 者							
衛 生 管 理 者		1	1	3			
ク レ ー ン 運 転 技 能 講 習			14	17	1		
玉 掛 技 能 講 習			13	16	1		
足 場 組 立 作 業 主 任 者		1	4	7			
酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者			4	1			
酸素欠乏危険作業主任者			4	4			
消 防 設 備 士 甲 種				1			
消 防 設 備 士 乙 種		1	3	6	2		
危 険 物 取 扱 者 甲 種							
危 険 物 取 扱 者 乙 種		1	21	25	6		1
危 険 物 取 扱 者 丙 種			2	1			1
救 急 I 課 程							
救 急 II 課 程	1	3	24	4			
救 急 標 準 課 程・救 急 科			13	39	18		12
救 急 救 命 士		1	6	23	14		13
気 管 挿 管 認 定		1	5	22	13		
ビ デ オ 硬 性 喉 頭 鏡 認 定			4	22	6		
薬 剤 投 与 認 定			5	22	14		7
処 置 拡 大 2 行 為 認 定 (※ 1)			4	22	7		2
指 導 救 命 士				2			

※ 1 心肺機能停止前の重度傷病者に対する静脈路確保及び輸液、血糖測定並びに低血糖発作症例へのブドウ糖溶液の投与認定

(15) 消防学校等入校状況

令和元年度中

区分	教育科課程		滝 消 防 署	川 消 防 署	芦 別 消 防 署	赤 平 消 防 署	新 十 津 支 署	川 江 支 署	竜 合 計
消防 大学 校	総合 教育	幹部科							
		上級幹部科							
		新任消防長・学校長科							
		消防団長科							
	専 科 教 育	警防科							
		救助科							
		予防科							
		危険物科							
		火災調査科							
		新任教官科							
		救急科							
北海道 消防 学校	消防 職 員 特 別 教 育	初任教育	3	3	1	1	1	1	9
		警防科			1				1
	消防 職 員 特 別 教 育	予防査察科		1					1
		危険物科							
	消防 職 員 特 別 教 育	火災調査科			1				1
		救急科							
	消防 職 員 特 別 教 育	救助科		1					1
		幹部教育 幹部科		1	1				2
	消防 職 員 特 別 教 育	ポンプ操法指導員課程							
		はしご自動車運用課程	1						1
	消防 職 員 特 別 教 育	都市型救助課程							
		気管挿管再認定講習	2	4	1	1	2	10	
	消防 職 員 特 別 教 育	ビデオ硬性挿管用喉頭鏡 気管挿管講習	1	1		1		3	
		処置拡大2行為講習(※1)	3	2	2	1		8	
	消防 職 員 特 別 教 育	大規模災害広域応援指揮科		1					1
	消防 団 員 教 育	課程別	滝川団	芦別団	赤平団	新十津川団	雨竜団	合計	
		基礎教育		2					2
		女性教育							
		幹部教育							

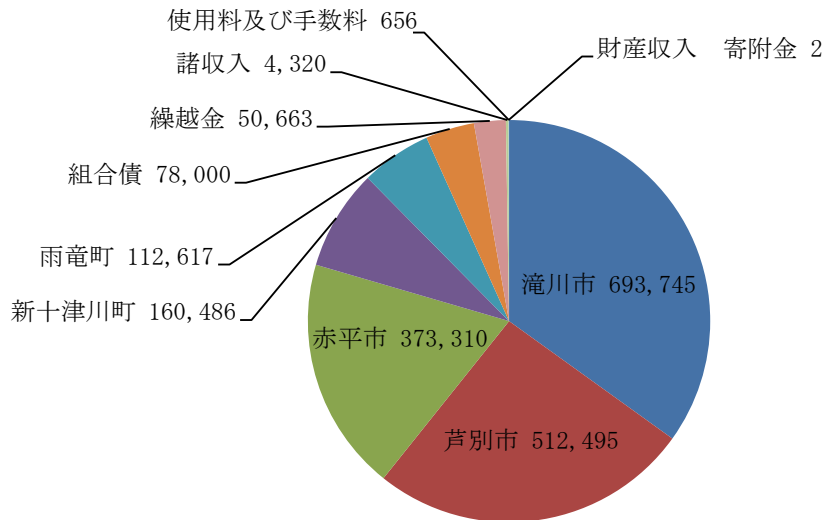
※1 心肺機能停止前の重度傷病者に対する静脈路確保及び輸液、血糖測定並びに低血糖発作症例へのブドウ糖溶液の投与認定講習

(16) 令和元年度一般会計予算

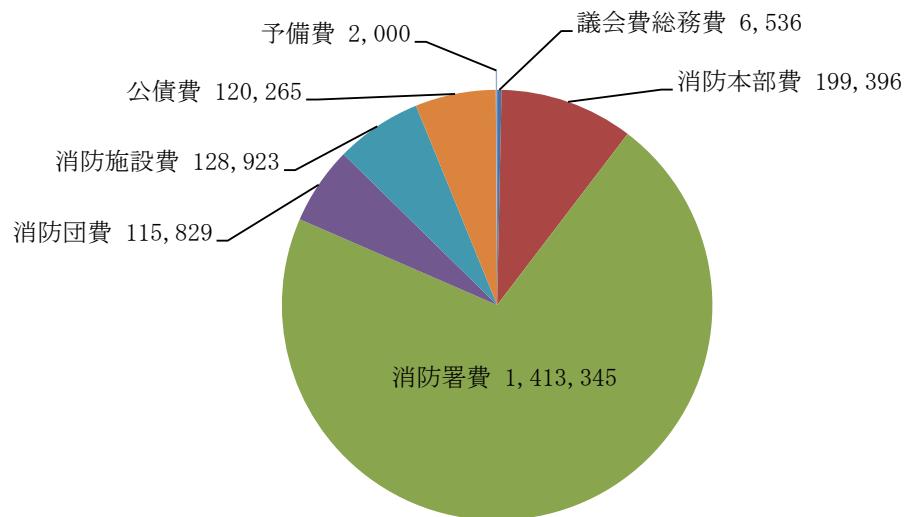
(単位:千円)

予算総額 1,986,294

歳
入



歳
出



区 分	経 費 の 内 訳	負 担 割 合
共通経費	消防本部費	均等割 10 %
		人口割 国勢調査人口 40 %
		国勢調査世帯数 30 %
		財政割 20 %
単独経費	1 消防署共通経費 2 消防団費 3 施設費	該当経費に係る市町村が、その経費の全額を負担

消防施設

(1) 消防庁舎施設

名 称 所 在 地	構 造 ・ 階 数	取 得 年 竣 工 年	敷 地 面 積 延 床 面 積	備 考
消防本部・滝川消防署 滝川市文京町4丁目1番5号	鉄筋コンクリート造3階建	平成29年	6,093.83 2,999.12	滝川消防団団本部 女性分団併設
滝川消防署訓練塔 滝川市文京町4丁目1番5号	鉄筋コンクリート + 鉄骨造	平成29年	庁舎同一敷地 107.03	
滝川消防署北分遣所 滝川市滝の川町西3-1-43	鉄骨造平屋建	昭和61年	467.06 129.60	運用停止
消防職員待機宿舎 滝川市大町3-3-4	鉄筋コンクリート造3階建 6戸	昭和51年	652.67 362.67	運用停止
滝川消防団第一・二・三分団合同詰所 滝川市本町5-3-3	鉄筋コンクリート造2階建	平成23年	766.28 328.28	
滝川消防団第四分団詰所 滝川市東滝川町3-1-22	補強コンクリート平屋建	平成25年	581.86 133.98	東滝川地域体育館合築
滝川消防団第五分団詰所 滝川市泉町2-1-3	鉄筋コンクリート造2階建	平成30年	292.20 113.76	
滝川消防団江部乙地区分団詰所 滝川市江部乙町西12-3-4	鉄筋コンクリート造2階建	平成18年	316.29 189.50	
滝川消防署江竜支署 滝川市江部乙町514-11	鉄筋コンクリート造2階建	平成19年	2,799.97 881.08	
雨竜消防団本部・第一分団詰所 雨竜郡雨竜町字尾白利加88-83	鉄骨造2階建	平成28年	1,148.76 276.50	
雨竜消防団第二分団詰所 雨竜郡雨竜町字尾白利加96-35	補強コンクリートブロック造平屋建	昭和55年	1,320.00 108.00	
滝川消防署新十津川支署 樺戸郡新十津川町字中央301-1	鉄筋コンクリート造2階建	昭和47年		町役場合同庁舎
新十津川消防団第一分団詰所 樺戸郡新十津川町字中央6-100	木造平屋建	平成30年	571.79 103.93	
新十津川消防団第二分団詰所 樺戸郡新十津川町字花月201-46	補強コンクリートブロック造平屋建	昭和57年	649.29 80.19	
新十津川消防団第三分団詰所 樺戸郡新十津川町字中央71-97	補強コンクリートブロック造平屋建	昭和51年	136.07 81.68	

名 称 所在地	構 造 ・ 階 数	取 得 年 竣 工 年	敷 地 面 積 延 床 面 積	備 考
新十津川消防団第四分団詰所 樺戸郡新十津川町字大和116-1	木造サイディング張り平屋建	昭和62年	245.82 80.19	
新十津川消防団第五分団詰所 樺戸郡新十津川町字吉野105-6	補強コンクリートブロック造平屋建	昭和52年	330.74 81.68	
芦別消防署消防総合庁舎 芦別市本町42番地1	RC造2階建 一部塔屋	平成28年	8,478.19 2,363.90	芦別消防団団本部、 芦別消防団第一分 団、女性分団詰所併 設
芦別消防団第二分団詰所 芦別市常磐町331番地4	木造モルタル2階 建	昭和41年	403.15 227.18	
芦別消防団第三分団詰所 芦別市新城町186番地1	木造モルタル2階 建	昭和48年	326.44 139.73	
芦別消防団第四分団詰所 芦別市野花南町977番地18	木造モルタル2階 建	昭和50年	390.11 143.64	
芦別消防団第五分団詰所 芦別市上芦別町518番地14	木造モルタル2階 建	昭和54年	632.73 197.64	
芦別消防団第六分団(分所) 芦別市西芦別町81番地1	木造モルタル2階 建	昭和52年	1,001.76 197.64	
芦別消防団第六分団詰所(本所) 芦別市頼城町4番地	木造モルタル2階 建	昭和53年	696.50 197.64	
芦別消防署消防救急デジタル無線班溪 山基地局通信局舎 芦別市幌内	耐蝕アルミ板組 立式	平成28年	400.00 24.50	25mアングルト ラス鉄塔一式を 含む
赤平消防署 赤平市大町4丁目5番地2	鉄筋コンクリー ト造2階建(塔屋2 階)	平成27年	4,049.28 1,958.50	赤平消防団団本 部、赤平分団詰 所併設
赤平消防団茂尻分団詰所 赤平市茂尻中央町北1丁目3番地	鉄骨造平屋建	平成30年	1,010.08 178.38	
赤平消防団平岸分団詰所 赤平市平岸新光町1丁目30番地	鉄骨造平屋建	平成16年	1,210.55 136.08	
赤平消防団文京分団詰所 赤平市西文京町4丁目2番地	鉄骨造平屋建	平成24年	420.78 142.73	
赤平消防署消防機械器具倉庫 赤平市西文京町4丁目2番地	コンクリートブ ロック2階建	昭和57年	93.23	文京分団詰所同 一敷地内

(2) 消防車両現勢

所属	呼 称	メーカー	種 別	年 式	備 考
本部	連絡車1	日産	普通車	平成30年	
	連絡車3	トヨタ	ワゴン	平成14年	
滝川消防署	滝川タンク1	日野	水Ⅱ型	令和元年	水量2,000ℓ、クラスA薬剤混合装置搭載 ※緊急消防援助隊登録車両
	滝川タンク2	日野	水Ⅱ型	平成25年	水量6,000ℓ、圧縮空気泡消火装置（CAFS）搭載
	滝川タンク3	日野	水Ⅱ型	平成 8年	水量2,000ℓ
	滝川はしご	日野	35m級	平成28年	はしご35m級、先端屈折式、水路管付
	滝川ポンプ1	いすゞ	CD-Ⅰ型	平成 5年	
	滝川救急1	トヨタ	高規格	平成22年	※緊急消防援助隊登録車両
	滝川救急2	トヨタ	高規格	平成15年	
	滝川指揮車	日産	RV車	平成 6年	
	滝川広報車	トヨタ	ワゴン	平成 8年	2B救急車改造
	連絡車2	トヨタ	普通車	平成15年	
	ボートトレーラー	ミッドウエスト		平成19年	
	ホイールローダ	三菱		平成19年	
	4tダンプ	三菱		平成 2年	
	マイクロバス	日産	中型車	平成10年	
江竜支署	江竜タンク	日野	水Ⅱ型	平成12年	水量2,000ℓ
	江竜水槽	日野	水槽Ⅱ型	平成17年	水量10,000ℓ、セルプラ付
	江竜広報車	トヨタ	RV車	平成11年	
	江竜救急	日産	高規格	平成30年	※平成31年度から緊急消防援助隊登録車両
	ホイールローダ	TCM		平成19年	
新十津川支署	新十津川タンク	日野	水Ⅱ型	平成29年	水量5,000ℓ
	新十津川水槽	日野	水槽Ⅱ型	平成11年	水量10,000ℓ
	新十津川指揮広報車	三菱	ミニバン	平成27年	
	新十津川救急	トヨタ	高規格	平成21年	

所属	呼 称	メーカ	種 別	年 式	備 考
芦別消防署	芦別水槽	日野	水槽Ⅱ型	平成12年	水量10,000ℓ
	芦別タンク1	日野	水Ⅱ型	平成24年	水量2,500ℓ、圧縮空気泡消火装置（CAFS）搭載
	芦別救工	日野	救工Ⅱ型	平成20年	小型動力ポンプ、クレーン積載 ※緊急消防援助隊登録車両
	芦別救急1	日産	高規格	平成31年	
	芦別救急2	トヨタ	高規格	平成22年	
	芦別指令	トヨタ	RV車	平成24年	小林英一氏寄贈
	芦別広報	トヨタ	ワゴン	平成25年	
	芦別タンク2	いすゞ	水Ⅱ型	昭和63年	水量2,000ℓ
	ボートトレーラー	EZ RODER		平成12年	
赤平消防署	赤平指令車	トヨタ	普通車	平成13年	
	赤平広報車	トヨタ	ワゴン	平成30年	
	赤平タンク1	日野	水Ⅱ型	平成29年	水量2,000ℓ、クラスA消火薬剤混合装置搭載
	赤平タンク2	日野	水Ⅱ型	平成 8年	日本損害保険協会より寄贈、水量2,000ℓ ※緊急消防援助隊登録車両
	赤平水槽	日野	水槽Ⅱ型	平成19年	水量9,000ℓ
	赤平救工車	日野	救工Ⅱ型	平成10年	クレーン積載
	赤平救急1号車	トヨタ	高規格	平成21年	
	赤平救急2号車	トヨタ	高規格	平成11年	
	赤平資機材搬送車	三菱	トラック	令和元年	
	査察車	ホンダ	軽自動車	平成18年	赤平ライオンズクラブより寄贈

※タンク車＝水Ⅱ型、ポンプ車＝CD-Ⅰ型

所属	呼 称	メーカ－	種 別	年 式	備 考
滝川消防団	第一分団車	いすゞ	CD-Ⅰ型	平成26年	救助資器材搭載型消防ポンプ車
	第二分団車	いすゞ	CD-Ⅰ型	平成25年	
	第三分団車	日野	水Ⅰ-A型	平成14年	日本損害保険協会より寄贈、水量1,500ℓ
	第四分団車	日野	水Ⅰ-A型	平成19年	水量1,500ℓ
	第五分団車	日野	水Ⅰ-A型	平成12年	水量1,500ℓ
	第六分団車	三菱	CD-Ⅰ型	平成 6年	
	第七分団車	日野	水Ⅱ型	平成 4年	水量2,000ℓ
芦別消防団	芦別 3	いすゞ	水Ⅰ-A型	平成17年	水量1,500ℓ ※緊急消防援助隊登録車両
	芦別 4	トヨタ	CD-Ⅰ型	平成23年	
	芦別常磐	いすゞ	水Ⅱ型	令和元年	
	芦別新城	三菱	CD-Ⅰ型	平成 3年	
	芦別野花南	いすゞ	CD-Ⅰ型	平成27年	
	芦別上芦	三菱	CD-Ⅰ型	平成 8年	
	芦別西芦	トヨタ	CD-Ⅰ型	平成22年	
	芦別頼城	三菱	CD-Ⅰ型	平成12年	日本損害保険協会より寄贈
赤平消防団	赤平分団車	いすゞ	CD-Ⅰ型	平成30年	
	茂尻分団車	いすゞ	CD-Ⅰ型	平成23年	
	平岸分団車	いすゞ	CD-Ⅰ型	平成22年	
	文京分団車	日野	CD-Ⅱ型	平成 8年	
新十津川消防団	第一分団車	日野	水Ⅰ-A型	平成24年	水量1,500ℓ
	第一分団車	いすゞ	CD-Ⅰ型	平成31年	
	第二分団車	日野	水Ⅰ-A型	平成25年	水量1,500ℓ
	第三分団車	三菱	CD-Ⅰ型	平成 7年	
	第四分団車	いすゞ	CD-Ⅰ型	平成26年	
	第五分団車	日野	水Ⅰ-A型	平成11年	水量1,500ℓ
消防雨竜団	第一分団車	日野	水Ⅱ型	平成25年	水量2,000ℓ
	第二分団車	日野	CD-Ⅰ型	平成23年	水量600ℓ、圧縮空気泡消火装置(CAFS) 搭載

※タンク車＝水Ⅰ-A型・水Ⅱ型、ポンプ車＝CD-Ⅰ型

(3) 保有資器材状況

主要消防資器材

区 分	署 別	滝 川 消防署	芦 別 消防署	赤 平 消防署	新十津川 支 署	江 竜 支 署	合 計
消 火 器 具							
	小 型 動 力 ポ ン プ	1	2	2	1	1	7
	管 そ う	24	12	10	9	7	62
	ラインプロポーショナー	2	2	1	1	1	7
	組 立 水 槽	2	3	1		2	8
	背 負 式 消 火 水 の う	25		10	8	13	56
一 般 救 助 器 具							
	か ぎ 付 は し ご	2	1	2	1		6
	二 連 は し ご	5	1	1	1	2	10
	三 連 は し ご	4	2	2	1	1	10
	金属製折りたたみ梯子又はワイヤーはしご		2	1			3
	空 気 式 救 助 マ ッ ト	1	1	1			3
	救 命 索 発 射 銃	1	1	1			3
	サバイバースリング又は救助用縛帯	5	5	3	3	3	19
	救 助 用 担 架	5	1	3	1	1	11
	平 担 架	1	1	1			3
重 量 物 排 除 用 器 具							
	油 圧 ジ ャ ッ キ		1	1	1	1	4
	大 型 油 圧 救 助 器 具 一 式	1	1	1	1	1	5
	電動式大型油圧救助器具一式	1		1			2
	油 圧 救 助 器 具 一 式			1			1
	電動式油圧救助器具一式		1				1
	可 搬 ウ イ ン チ	2	2	1	1	1	7
	マ ン ホ ー ル 救 助 器 具	1	1	1			3
	マット型空気ジャッキ一式	1	1	1			3
切 断 用 器 具							
	エ ン ジ ン カ ッ タ ー	6	2	2	1	1	12
	チ ェ ー ン ソ ー	4	2	1	1	1	9
	ガ ス 溶 断 機		1	1			2
	空 気 切 断 機		2	1			3
	バッテリー式セイバーソー	1		1			2
	鉄 線 カ ッ タ ー	5	3	7	2	2	19

区 分 \ 署 別	滝 川 消防署	芦 別 消防署	赤 平 消防署	新十津川 支 署	江 竜 支 署	合 計
破 壊 用 器 具						
万 能 斧	22	8	4	4	6	44
ハ ン マ ー	8	10	3	1	2	24
携帯用コンクリート破壊器具	2	1	1	1	1	6
削 岩 機		1	1			2
ハ ン マ ド リ ル		1	1			2
測 定 器 具						
可 燃 性 ガ ス 測 定 器			1			1
有 毒 ガ ス 測 定 器						
酸 素 濃 度 測 定 器						
複合型測定器(可燃性ガス・有毒 ガ ス 、 酸 素 濃 度)	4	1	1		1	7
熱 画 像 カ メ ラ	1	1	1	1		4
呼 吸 保 護 用 器 具						
空 気 呼 吸 器	26	14	15	6	7	68
空 気 ボ ン ベ	37	46	40	19	21	163
送 排 風 機	4	1	1	1		7
防 塵 マ ス ク	50		5		9	64
隊 員 保 護 用 器 具						
耐 電 衣 ・ ズ ボ ン	4	2	2	4		12
携 帯 警 報 器	12	11	8	6	7	44
防 塵 メ ガ ネ		3	5			8
耐 熱 服						
ハ ー ネ ス	15	6	6	4	4	35

区 分 \ 署 別	滝 川 消防署	芦 別 消防署	赤 平 消防署	新十津川 支 署	江 竜 支 署	合 計
そ の 他 の 救 助 器 具						
投 光 器 一 式	10	3	5	1	2	21
発 電 機	7	3	4	2	2	18
携 帯 拡 声 器	8	5	5	3	2	23
緩 降 機	1		1			2
水 難 ・ 山 岳 救 助 用 器 具						
救 命 ボ ー ト	3	2	1	1		7
船 外 機	1	2	1	1		5
救 命 胴 衣	39	27	10	6	8	90
救 命 浮 輪	5	4	3	2	2	16
登 山 用 器 具 一 式	1				1	2
携 帯 型 G P S	2	3	2	2	3	12
緊 急 消 防 援 助 隊 貸 与 品						
個 人 線 量 計 (H23)	5	5	5			15
ガンマ線及びX線用線量率計 (H23)	1	1	1			3
個 人 線 量 計 (H24)	3					3
ガンマ線及びX線用線量率計 (H24)	1					1
表 面 汚 染 検 査 計 (H24)	1	1	1			3
全 面 マ ス ク (H24)	5	5	5			15

主要救急資器材

区 分	署 別	滝 川 消 防 署	芦 別 消 防 署	赤 平 消 防 署	新十津川 支 署	江 支 支 署	竜 署	合 計
観 察 用 資 器 材								
	血 圧 計	7	6	3	3	2		21
	血 中 酸 素 飽 和 度 測 定 器	4	4	3	1	2		14
	パ ル ス C O オ キ シ メ ー タ		2	1	1			4
	血 糖 測 定 器	2	2	2	1	1		8
	生 体 情 報 モ ニ タ ー	2	2	2	1	1		8
呼 吸 ・ 循 環 管 理 用 資 器 材								
	自 動 式 心 マ ッ サ ー ジ 器		1	1		1		3
	手 動 式 人 工 呼 吸 器	4	11	7	1			23
	自 動 式 人 工 呼 吸 器	2	2	1	1	1		7
	吸 引 器	4	3	3	1	2		13
	除 細 動 器	5	3	3	1	4		16
	シ ョ ッ ク パ ン ツ	4	4	1	2	2		13
	喉 頭 鏡 一 式	2	4	3	1	1		11
	ビデオ硬性挿管用喉頭鏡一式	4	2	2	1	1		10
搬 送 用 資 器 材								
	ストレッチャー(椅子式担架兼用含む。)	2	2	4	1	1		10
	椅 子 式 担 架		4			1		5
	布担架、ターポリン担架等	7	8	3	4	5		27
消 毒 用 資 器 材								
	滅 菌 器 (高 圧 蒸 気)	1	1		1	1		4
	殺菌装置(紫外線、オゾン発生器)	1			1	1		3
そ の 他 の 資 器 材								
	陰 圧 式 ギ プ ス	2	4		1	1		8
	ス ク ー プ ス ト レ ッ チ ャ ー	4	5	4	2	1		16
	バ ッ ク ボ ー ド	4	5	3	2	2		16

(4) 現有消防水利

区 分	地 区 別	地 区 内							合 計
		滝地	川 区	新十津川地	雨 地	竜 区	芦 地	別 区	
公 設 消 火 栓		320	84	32	237	23	696		
	単 口	311	84	32	138	22	587		
	双 口	9			2	1	12		
	75 mm 未 満				97		97		
私 設 消 火 栓		31	4				35		
	単 口	24	4				28		
	双 口	7					7		
消 火 栓 合 計		351	88	32	237	23	731		
公 設 防 火 水 槽		68	16	15	113	121	333		
	100 m³ 以 上								
	60 m³以上100 m³未満					4	4		
	40 m³ 以上 60 m³未満	65	13	13	93	90	274		
	20 m³ 以上 40 m³未満	3	3	2	20	27	55		
私 設 防 火 水 槽		17				1	18		
	100 m³ 以 上	4					4		
	60 m³以上100 m³未満	3					3		
	40 m³ 以上 60 m³未満	10				1	11		
	20 m³ 以上 40 m³未満								
防 火 水 槽 合 計		85	16	15	113	122	351		
そ の 他		15	12				27		
	井 戸 等		1				1		
	貯 水 池 等	2					2		
	打 込 消 火 栓	13	11				24		
総 数		451	116	47	350	145	1,109		

(5) 無線機器の状況

区 分		本 署 別 消 防 本 部	滝 川		芦 別		赤 平		新 十 津 川		江 竜 (雨 竜)		合 計
			署	団	署	団	署	団	支 署	団	支 署	団	
無 線	基地局 デジタル	1			1		1						3
	陸上移動局 車載デジタル		9	7	9	8	9	4	4	6	4	2	62
	陸上移動局 可搬デジタル		1						1		1		3
	陸上移動局 卓上固定デジタル		1		1		1		1		1		5
	陸上移動局 デジタル携帯		10		17		14		4		4		49
	陸上移動局 署活系		19		48		20		7		7		101
移 動 電 話	衛星携帯電話		1		2								3
	携帯電話 (スマートフォン含む)		4		5		3		1		1		14
通 信 指 令 装 置	消防救急指令装置	1											1
	サイレン吹鳴装置		1	4		8	1	4	1	4		3	26
	サイレン遠隔制御装置 (親機)	3											3
	サイレン遠隔制御装置 (子機)			4		8	1	4	1	4		3	25
	メール招集サーバー契約	1											1

予

防

(1) 構成市町別事務処理件数

令和元年度中

事務別		市町村別					合 計
		滝川市	芦別市	赤平市	新十津川町	雨竜町	
危険	設 置 許 可 申 請 書	1	2	1			4
	変 更 許 可 申 請 書	3	1				4
	仮 使 用 承 認 申 請 書						
	変更許可及び仮使用承認申請書		1	2			3
	完 成 検 査 申 請 書	7	3	2			12
	完 成 検 査 前 検 査 申 請 書						
	譲 渡 引 渡 届 出 書		1				1
物	品 名、数量又は指定数量の 倍 数 変 更 届 出 書	2	1				3
	廃 止 届 出 書	10	3	2	1		16
	予防規定制定・変更許可申請書	4	2	2	1		9
	危険物保安監督者選任・解任届出書	13	2	5		7	27
関	仮貯蔵・仮取扱承認申請書	1					1
	休 止 再 開 届 出 書	2	1				3
	内 容 変 更 届 出 書	21	15	5	9	2	52
	軽 微 な 変 更 届 出 書	14	7	19	1	1	42
係	火 気 使 用 工 事 届 出 書			3			3
消	消 防 計 画 作 成 届 出 書	77	30	7	5	4	123
	防 火 管 理 者 選 解 任 届 出 書	79	20	24	15	2	140
防	工事整備対象設備等着工届出書	10	11	7	5		33
	消 防 用 設 備 等 設 置 届 出 書	27	13	9	6	1	56
法	消防用設備等点検結果報告書	536	260	206	93		1,095
	消防法令適合通知書交付申請書	33	1	2		81	117
関	圧 縮 ア セ チ レ ン ガ ス 等 の 貯 蔵 取 扱 届 出 書	2	1	3			6
	確 認 申 請 書 (建 築 物)	41	14	11			66
係	計 画 通 知 書 (建 築 物)	1	8	16			25

条 例 関 係	禁止行為解除承認申請書	7		1			8
	防火対象物使用開始届出書	20	8	10	2		40
	防火対象物休止届出書	3	1	3			7
	ボイラー等設置届出書	6	2	10	1	1	20
	発電備設等設置届出書	8	2	4	1		15
	火災とまぎらわしい煙又は火炎を発するおそれのある行為の届出書	12	87	28			127
	煙火打上げ届出書	15	9	10		5	39
	催物開催届出書	1	10	1			12
	露店開設届出書			1			1
	対象火気器具等を使用する露店開設届出書	14	11	13	2	4	44
	ネオン管灯設備設置届出						
	道路工事届出書	47	21	36			104
	少量危険物・指定可燃物貯蔵取扱届書	16	8	5	4		33
	少量危険物・指定可燃物貯蔵取扱廃止届出	1	1			1	3
	少量危険物タンク検査申請						
	り災証明申請書	9		3	4	1	17
	証明申請書	2					2
	合 計	1,045	557	451	150	110	2,313

(2) 構成市町別危険物施設数

市町村別 製造所等	滝川市	芦別市	赤平市	新十津川町	雨竜町	合 計
屋内貯蔵所	11	6	3			20
屋外貯蔵所		3				3
屋内タンク貯蔵所	4	1	6	1	1	13
屋外タンク貯蔵所	13	7	3	2	8	33
簡易タンク貯蔵所	2				1	3
移動タンク貯蔵所	35	31	18	16	6	106
地下タンク貯蔵所	67	47	34	19	8	175
給油取扱所	32	15	13	7	5	72
一般取扱所	31	14	32	3	3	83
合 計	195	124	109	48	32	508

(3) 構成市町別防火対象物数

区分			滝川市	芦別市	赤平市	新十津川町	雨竜町	合 計
1	イ	劇 場 ・ 映 画 館 等	3	2	1	1		7
	ロ	公 会 堂 ・ 集 会 場	73	14	36	19	17	159
2	イ	キャバレー・カフェーの類			1			1
	ロ	遊技場・ダンスホール	5	5	1			11
	ハ	性風俗関連特殊営業等						
	二	カラオケボックス・その他	4	1				5
3	イ	待 合 ・ 料 理 店 の 類	77					77
	ロ	飲 食 店	2	17	12	1	4	36
4		百貨店・マーケット	126	33	22	14	5	200
5	イ	旅館・ホテルの類	20	9	14	4	3	50
	ロ	寄 宿 舎 ・ 下 宿	890	279	142	62	29	1,402
6	イ	病 院 ・ 診 療 所	38	7	7	3	1	56
	ロ	自力避難が困難な 社会福祉施設	15	3	13	5	13	49
	ハ	上記以外の社会福祉施設	51	25	33	12	3	124
	二	幼稚園・特別支援学級	2	1	1	1		5
7		学 校 の 類	55	11	8	3	2	79
8		図書館・郷土館の類	4	7	2	5		18
9	イ	蒸気・熱気浴場の類						
	ロ	上記以外の公衆浴場	4	4	2			10
10		車 両 の 停 車 場 等	2	1	2			5
11		神 社 ・ 寺 院 の 類	46	30	22	9	4	111
12	イ	工 場 ・ 作 業 場	149	65	72	29	23	338
	ロ	映画・テレビスタジオ						
13	イ	自動車車庫・駐車場	47	22	7	13	6	95
	ロ	飛行機等の格納庫	1					1
14		倉 庫	184	82	52	59	21	398
15		前各号に該当しない事業所	331	66	103	43	31	574
16	イ	複 合 用 途 （ 特 定 ）	243	50	53	20	19	385
	ロ	16項イ以外の複合用途	91	60	36	11	3	201
17		文化財保護法等認定建造物		1				1
合 計			2,463	795	642	314	184	4,398

火災統計

(1) 令和元年火災一覧

令和元年中

火災 番号	覚 知 方 法	火 災 種 別	火 元 用 途	焼 損 棟 数					焼 損 面 積			焼 損 車 両 台 数	り災世帯数				り 災 人 員	損 害 額 (千円)						死傷者数	
				全 焼	半 焼	部 分 焼	ぼ や	合 計	建 物 床 ㎡	建 物 表 ㎡	林 野 a		全 損	半 損	小 損	合 計		建 物		林 野	車 両	そ の 他	合 計	死 者	負 傷 者
																		建築物	収容物						
1	携帯119	建物火災	一般住宅				1	1	1						1	1	2	25				25			
2	119	建物火災	作業場	1		2		3	53	4		1			2	2	5	761	164		150	10	1,085		1
3	携帯119	建物火災	一般住宅	1		1		2	84	3			1			1	1	5,238	236				5,474	1	
4	携帯119	車両火災	貨物自動車									1									370		370		
5	119	建物火災	作業場	1			2	3	18									178	110				288		
6	携帯119	建物火災	納屋	1				1	54									256	67				323		
7	携帯119	爆発	共同住宅												1	1	1	251				251		1	
8	携帯119	建物火災	一般住宅	1				1	74				1			1	1	6,111	184				6,295		
9	119	建物火災	一般住宅		1			1	54				1			1	2	1,108	154				1,262	1	
10	119	建物火災	納屋	1			1	2	165	1								7,758	1,909				9,667		
11	119番	その他火災	事務所						143									5,590	135				5,725		
12	携帯119	建物火災	物置				1	1		1								1				1			
13	携帯119	建物火災	事務所	1				1	143									5,590	135				5,725		

火災番号	覚知方法	火災種別	火元用途	焼 損 棟 数					焼 損 面 積			焼 損 車 両 台 数	り災世帯数				り 災 人 員	損 害 額 （千円）						死傷者数	
				全	半	部	ぼ	合	建	建	林		全	半	小	合		建 物		林	車	そ	合 計	死	負
				焼	焼	分	や	計	物 床 ㎡	物 表 ㎡	野 a		損	損	損	計		建築物	収容物	野	両	の 他		者	傷 者
14	加入	その他火災	自作の風 よけ																						
15	一般加入	その他火災	ビニールハウス																			168	168		
16	119	車両火災	貨物自動車									1									100		100		
17	119	林野火災	人工林								16														
18	119	その他火災	人道跨線橋																			452	452		
19	119	建物火災	納屋				1	1		1								5					5		
20	携帯119	建物火災	物置	1				1	27									225					225		
21	119	その他火災	廃品																						
22	119	建物火災	工場				1	1											194				194		
23	IP119	建物火災	作業場		1			1	30					1		1	2	1,979	178				2,157		
24	携帯119	その他火災	その他 (倒壊した納屋)																			44	44		
25	携帯119	建物火災	納屋	1		1		2	79	79					1	1	3	1,728	2,212				3,940		1
26	119	建物火災	一般住宅			1		1		1.5					1	1	1	13	1				14		
27	IP119	建物火災	事務所			1		1		2			1			1	2	68					68		
28	119	建物火災	一般住宅			1		1		19					1	1	3	214	154				368		
29	携帯119	建物火災	小屋	1				1	10									54					54		
30	加入	建物火災	店舗			1		1		5								89	206				295		1
31	119	建物火災	小屋	1				1	7									58	12				70		
32	携帯119	車両火災	貨物自動車									1									1,171		1,171		
	計			11	2	8	7	28	942	117	16	4	4	1	7	12	23	37,300	6,051		1,791	674	45,816	2	4

(2) 構成市町別火災発生状況

令和元年中

区分 \ 区域		滝川市	芦別市	赤平市	新十津川町	雨竜町	合 計
火災件数	建物火災	7	4	4	3	3	21
	林野火災				1		1
	車両火災	2		1			3
	その他火災	3	1	1	1	1	7
	合 計	12	5	6	5	4	32
焼損棟数	全 焼	3	4	1	1	2	11
	半 焼				1	1	2
	部 分 焼	2	3	2		1	8
	ぼ や	2		3	2		7
	合 計	7	7	6	4	4	28
焼損面積	建物床 m ²	388	154	18	219	163	942
	建物表 m ²	8	7	21	2	79	117
	林 野 a				16		16
焼損車両台数		2	1	1			4
り災世帯数	全 損	2	1		1		4
	半 損					1	1
	小 損	1	2	2		2	7
	合 計	3	3	2	1	3	12
り 災 人 員		5	6	4	2	6	23
損害額（千円）	建 物	17,699	6,111	405	8,871	4,214	37,300
	収 容 物	660	412	459	2,063	2,457	6,051
	車 両	1,541	150	100			1,791
	林 野						
	そ の 他	44	10	452	168		674
	合 計	19,944	6,683	1,416	11,102	6,671	45,816
死 者			1		1		2
負 傷 者		1	1			2	4

(3) 原因別火災発生状況

令和元年中

区域 区分	滝川市	芦別市	赤平市	新十津川町	雨竜町	合 計
たばこ						
放火	1	1				2
放火の疑い			2			2
たき火						
こんろ	1		1			2
火あそび						
ストーブ	1	2			1	4
火入れ	2			1		3
焼却炉						
電灯・電話等の配線	1					1
マッチ・ライター						
溶接機・切断機		1			1	2
電気機器	1			1		2
配線器具	3					3
風呂かまど						
内燃機関						
取灰						
排気管			1			1
電気装置			1			1
炉						
ボイラー						
煙突・煙道	1		1			2
こたつ						
衝突の火花						
かまど						
灯火						
その他				1	1	2
不明	1	1		2	1	5
合 計	12	5	6	5	4	32

(4) 月別火災発生状況

令和元年中

区 域 \ 月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合計
滝 川 市	1	1	1	3	1		2		1			2	12
芦 別 市		2					1				1	1	5
赤 平 市			1		1		2		1	1			6
新十津川町				2	2		1						5
雨 竜 町			2				1		1				4
合 計	1	3	4	5	4		7		3	1	1	3	32

(5) 曜日別火災発生状況

令和元年中

区 域 \ 曜 日	日	月	火	水	木	金	土	合計
滝 川 市	2	1	1	5	1		2	12
芦 別 市	1	1	1		1	1		5
赤 平 市		1	4	1				6
新十津川町	1					3	1	5
雨 竜 町	1	1		1	1			4
合 計	5	4	6	7	3	4	3	32

(6) 時間別火災発生状況

令和元年中

時		午前												
区 域	不明	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	小計
滝 川 市	1								1				2	4
芦 別 市					1									1
赤 平 市		1	2	1									2	6
新十津川町		1								1				2
雨 竜 町	2													2
合 計	3	2	2	1	1				1	1			4	15
時		午後												
区 域	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	合計	
滝 川 市			1	1		2	1	2	1				12	
芦 別 市			1	3									5	
赤 平 市													6	
新十津川町	1		1			1							5	
雨 竜 町	1					1							4	
合 計	2		3	4		4	1	2	1				32	

救急救助統計

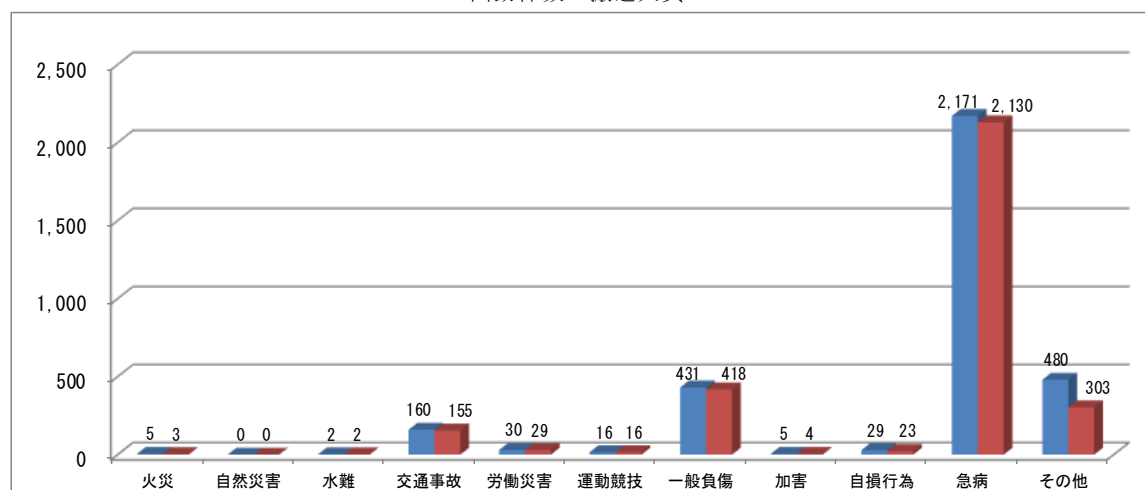
(1) 月別救急出動件数

事故種別 月		火 災	自然 災害	水 難	交通 事故	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加 害	自損 行為	急 病	そ の 他	合 計	不 搬 送
1月	出動件数				10	5		40		5	246	33	339	28
	搬送人員				9	4		38		4	241	16	312	
2月	出動件数	2			13	1	1	33	2		175	49	276	20
	搬送人員	1			12	1	1	32	1		172	37	257	
3月	出動件数	1			7		1	28		2	171	42	252	25
	搬送人員	1			6		1	26		1	167	26	228	
4月	出動件数	1			12	4	1	31		2	169	36	256	17
	搬送人員				13	4	1	31			169	22	240	
5月	出動件数				13	2	1	32		3	180	51	282	26
	搬送人員				13	2	1	32		3	178	29	258	
6月	出動件数				13	4		48	2	3	169	41	280	21
	搬送人員				12	4		48	2	3	165	26	260	
7月	出動件数				13	4	1	32		1	172	37	260	18
	搬送人員				12	4	1	32			169	25	243	
8月	出動件数			2	15	2	3	41	1	2	196	49	311	26
	搬送人員			2	15	2	3	41	1	1	193	29	287	
9月	出動件数				17	1	4	35			157	32	246	13
	搬送人員				19	1	4	35			153	25	237	
10月	出動件数				11	3	4	35		2	167	42	264	21
	搬送人員				11	3	4	34		2	162	30	246	
11月	出動件数				16	1		35		7	165	34	258	31
	搬送人員				14	1		32		7	159	16	229	
12月	出動件数	1			20	3		41		2	204	34	305	21
	搬送人員	1			19	3		37		2	202	22	286	
総計	出動件数	5		2	160	30	16	431	5	29	2,171	480	3,329	267
	搬送人員	3		2	155	29	16	418	4	23	2,130	303	3,083	

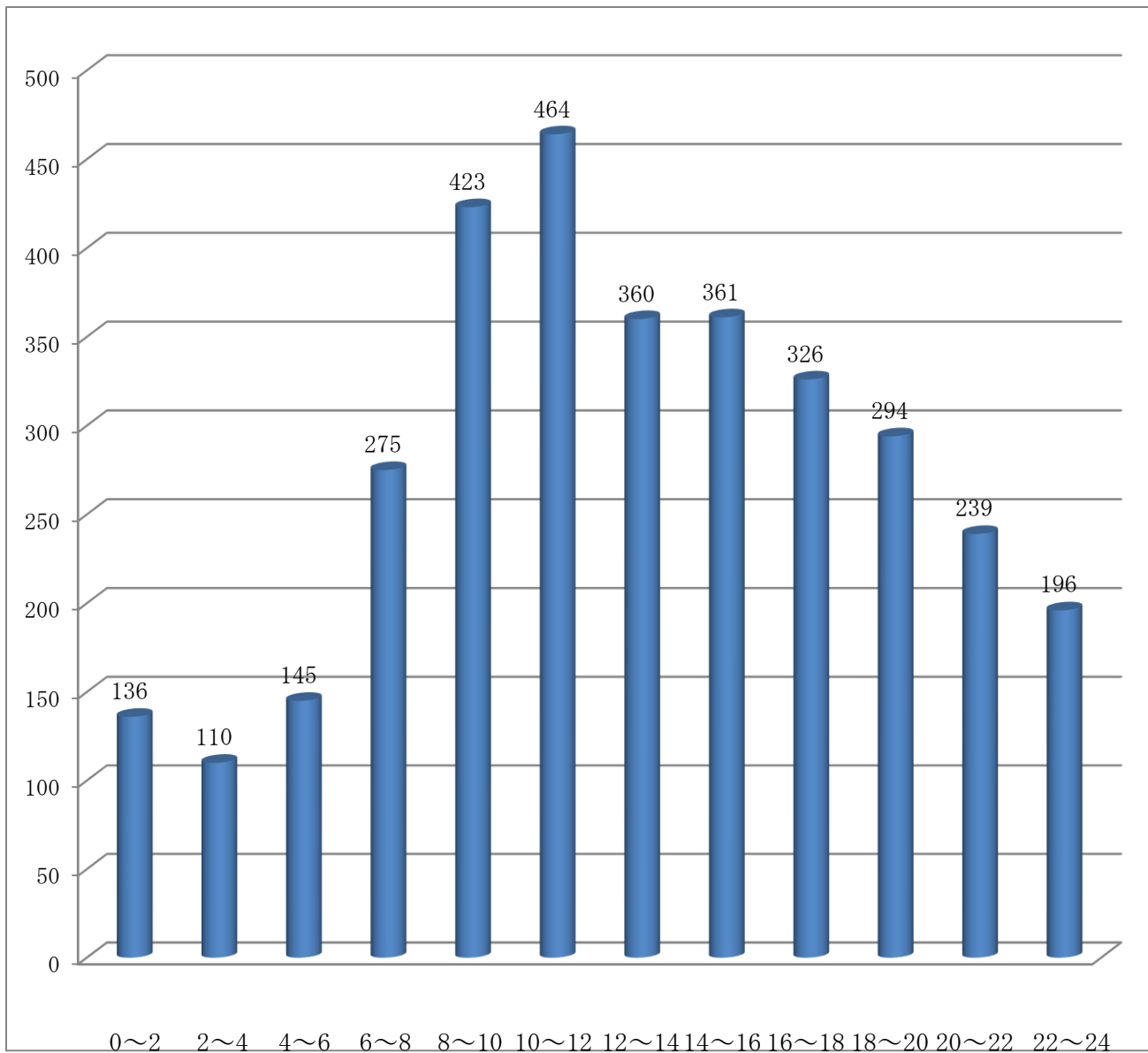
(2) 署・支署別救急出動件数

事故種別 区 分		火 災	自然 災害	水 難	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	合 計	不 搬 送
滝 川	出動件数	3			77	8	7	187	1	18	974	211	1,486	123
	搬送人員	2			77	8	7	181	1	15	954	127	1,372	
芦 別	出動件数	2		2	32	7	8	106		3	461	129	750	64
	搬送人員	1		2	23	7	8	103		2	454	89	689	
赤 平	出動件数				17	11	1	68	3	3	354	105	562	44
	搬送人員				17	11	1	66	3	3	352	68	521	
新 十 津 川	出動件数				20	3		31		2	182	23	261	16
	搬送人員				24	2		29		2	176	18	251	
江 竜 小 計	雨 出動件数				1	1		13		2	56	1	74	7
	雨 搬送人員					1		13			53		67	
	上 記 以 外 出動件数				13			26	1	1	144	11	196	13
	上 記 以 外 搬送人員				14			26		1	141	1	183	
	小 計 出動件数				14	1		39	1	3	200	12	270	20
	小 計 搬送人員				14	1		39		1	194	1	250	
総 計	出動件数	5		2	160	30	16	431	5	29	2,171	480	3,329	267
	搬送人員	3		2	155	29	16	418	4	23	2,130	303	3,083	

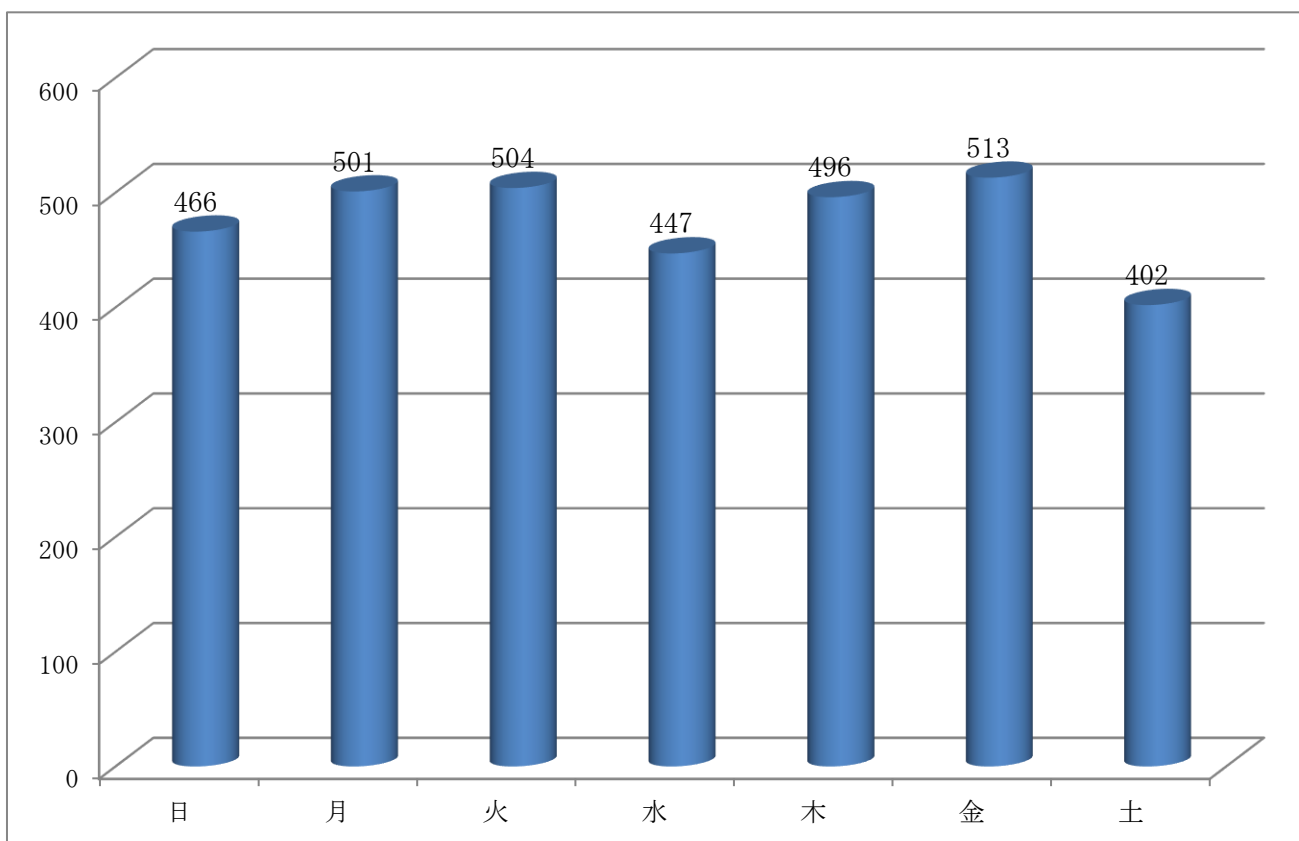
出動件数・搬送人員



(3) 時刻別救急出動件数



(4) 曜日別救急出動件数



(5) 事故種別年齢区分別搬送人員

事故種別 年齢区分	火 災	自然 災害	水 難	交通 事故	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加 害	自 損 行為	急 病	そ の 他	合 計
新 生 児										1		1
乳 幼 児				6			15			43	6	70
少 年				17		9	7		2	20	5	60
成 人	2		2	79	18	7	71	2	20	433	54	688
高 齢 者	1			53	11		325	2	1	1,633	238	2,264
合 計	3		2	155	29	16	418	4	23	2,130	303	3,083

(1) 新生児：生後28日未満の者

(2) 乳幼児：生後28日以上、満7歳未満の者

(3) 少年：満7歳以上、満18歳未満の者

(4) 成人：満18歳以上、満65歳未満の者

(5) 高齢者：満65歳以上の者

(6) 事故種別傷病程度別搬送人員

事故種別 傷病程度	火 災	自然 災害	水 難	交通 事故	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加 害	自 損 行為	急 病	そ の 他	合 計
死 亡				3	1		8		5	120	12	149
重 症			1	5	6		46		5	252	85	400
中 等 症				24	7	1	141		9	788	174	1,144
軽 傷	3		1	123	15	15	223	4	4	970	32	1,390
そ の 他												
合 計	3		2	155	29	16	418	4	23	2,130	303	3,083

(1) 死 亡：初診時において、死亡が確認されたもの。

(2) 重 症：傷病の程度が3週間以上の入院加療を必要とするもの。

(3) 中等症：傷病の程度が入院を必要とするもので重症に至らないもの。

(4) 軽 傷：傷病の程度が入院を必要としないもの。

(5) その他：医師の診断がないもの及び「その他の場所」へ搬送したもの。

(7) 署・支署別救助出動件数

種 別 区 分		火 災		交	水	風	機	建	ガ	破	そ	合
		建	建	通	難	水	械	物	ス	裂	の	計
滝 川	出 動 件 数			5	1						10	16
	活 動 件 数			5	1						10	16
	救 助 人 員			5	1						5	11
芦 別	出 動 件 数			2							1	3
	活 動 件 数			2							1	3
	救 助 人 員			2							1	3
赤 平	出 動 件 数			1							2	3
	活 動 件 数			1							2	3
	救 助 人 員			1							1	2
新 十 津 川	出 動 件 数	1		1								2
	活 動 件 数	1		1								2
	救 助 人 員	1		1								2
江 竜 竜	雨 竜	出 動 件 数										
		活 動 件 数										
		救 助 人 員										
	上 記 以 外	出 動 件 数									1	1
		活 動 件 数									1	1
		救 助 人 員									1	1
合 計	出 動 件 数	1		9	1						14	25
	活 動 件 数	1		9	1						14	25
	救 助 人 員	1		9	1						8	19

參考資料

(1) 火災予防団体及び消防協力団体状況

区分		所在地	設立年月日
幼年消防クラブ	中央保育所	滝川市	昭和62年 7月17日
	二の坂保育所	滝川市	昭和62年 7月17日
	江部乙保育所	滝川市	昭和62年 7月17日
	花月保育所	滝川市	昭和62年 7月17日
	滝川幼稚園	滝川市	昭和63年11月21日
	白樺幼稚園	滝川市	昭和63年12月12日
	一の坂保育所	滝川市	平成13年 2月10日
	雨竜町保育園	雨竜町	平成 8年 4月26日
	芦別みどり幼稚園	芦別市	平成 3年 9月 1日
	赤平幼稚園	赤平市	平成 7年 9月 1日
少年消防クラブ	滝川市立東小学校支部	滝川市	昭和54年 8月27日
	滝川市立江部乙小学校支部	滝川市	昭和54年 8月27日
	滝川市立滝川第三小学校支部	滝川市	昭和55年10月25日
	滝川市立西小学校支部	滝川市	昭和55年10月25日
	滝川市立滝川第二小学校支部	滝川市	昭和56年11月30日
	滝川市立滝川第一小学校支部	滝川市	昭和57年10月16日
	新十津川町少年消防クラブ	新十津川町	昭和59年 5月 1日
	赤平市少年消防クラブ	赤平市	昭和39年 6月 3日
婦人防火クラブ	滝川市婦人防火クラブ	滝川市	昭和55年11月25日
	新十津川町婦人防火クラブ	新十津川町	昭和55年 4月21日
	野花南婦人防火クラブ	芦別市	平成 8年 7月 1日
滝川地区幼少年婦人防火委員会		滝川市	昭和57年 6月25日
赤平市幼少年婦人防火委員会		赤平市	平成 7年 9月 7日
滝川地区防火安全協会		滝川市	平成14年 4月24日
芦別市防火安全協会		芦別市	平成30年 5月11日
赤平市防火安全協会		赤平市	平成17年 4月 1日

(2) 気象参考記録

令和元年中

区 分	単位	市 町 別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
平 均 風 速	m/s	滝 川 市	2.4	2.5	2.6	2.9	3.2	3.0	3.0	2.4	2.3	2.4	2.9	2.5
		芦 別 市	1.4	1.4	1.8	1.8	1.9	2.0	1.9	1.9	1.5	1.8	1.7	1.4
		赤 平 市	1.9	1.9	1.9	2.2	2.2	1.8	1.6	1.7	1.9	1.9	2.1	2.0
最 大 風 速	m/s	滝 川 市	12.1	11.2	9.6	12.4	11.4	10.6	9.9	8.2	10.5	9.7	10.8	11.0
		芦 別 市	7.7	7.2	8.8	6.6	7.4	6.8	6.4	7.7	6.6	7.3	8.3	7.6
		赤 平 市	7.1	6.6	5.7	6.6	7.9	6.1	4.6	5.0	5.9	6.4	5.9	6.4
最 大 風 向	16 方位	滝 川 市	北	南西	南南西	南南西	南南西	南西	南西	南南西	西南西	西	西南西	西南西
		芦 別 市	西北西	西	西北西	西北西	南南東	西北西	南東	東南東	西北西	南東	東南東	東南東
		赤 平 市	南東	南東	南東	南東	南東	南東	西北西	西北西	南南東	南東	南南東	南東
最 高 気 温	℃	滝 川 市	3.7	4.1	8.6	23.1	32.7	27.1	31.5	32.2	30.2	24.6	13.6	7.7
		芦 別 市	3.5	6.1	12.3	24.0	33.0	28.2	31.1	33.7	32.8	25.4	15.3	8.1
		赤 平 市	3.2	5.4	11.8	24.3	33.5	27.7	31.6	33.5	31.0	26.1	15.4	8.4
最 低 気 温	℃	滝 川 市	-21.8	-20.0	-12.0	-6.6	0.9	6.8	12.4	13.4	4.7	-0.3	-8.9	-15.4
		芦 別 市	-19.7	-21.2	-9.9	-6.8	0.1	7.3	12.6	13.7	3.4	-0.1	-8.7	-13.6
		赤 平 市	-18.3	-19.5	-9.6	-6.4	0.4	7.2	13.2	14.0	4.0	0.5	-8.0	-13.3
平 均 気 温	℃	滝 川 市	-6.3	-5.5	-0.4	5.4	13.9	16.6	20.7	20.6	16.6	10.7	1.7	-3.7
		芦 別 市	-6.4	-5.8	0	5.4	13.9	17.0	21.3	20.9	16.5	10.5	1.2	-3.8
		赤 平 市	-6.3	-5.7	0	5.8	14.1	17.0	21.3	21.1	16.9	10.8	1.6	-3.7
降 水 量 合 計	mm	滝 川 市	29.5	28.5	37.0	36.5	79.0	34.0	58.0	302.5	142.0	177.0	52.5	66.0
		芦 別 市	45.0	31.5	33.0	28.0	66.0	37.5	65.5	207.5	145.5	110.0	80.0	72.5
		赤 平 市	3.0	26.0	39.0	36.0	68.0	40.0	47.0	183.0	150.0	144.5	71.0	77.5
最 深 積 雪	cm	滝 川 市	87	102	76	29							18	22
		芦 別 市	69	81	60	11							21	26
		赤 平 市	未観測											
積 雪 量 合 計	cm	滝 川 市	168	103	99	24							75	204
		芦 別 市	134	80	66	12							64	136
		赤 平 市	未観測											



滝川市



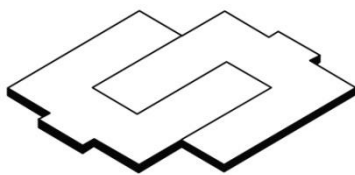
芦別市



赤平市



新十津川町



雨竜町

消防年報 令和元年版

令和2年8月刊行

滝川地区広域消防事務組合
消防本部通信指令課消防係

〒 073-0014

住 所 滝川市文京町4丁目1番5号

電 話 0125-74-4824

FAX 0125-23-5125

Mail taki-shirei@takifire.com